



ボックスカルバート



鶴見コンクリート株式会社

大きなボックスカルバートから 小さなボックスカルバートまで。 豊富な型枠と施工実績が ツルミCKの確かな技術を支えています。

鶴見コンクリートは人間の一生分の長さ、およそ90余年にわたって
コンクリート製品を作り続けてきました。
その経験と技術力の蓄積により、
幅広い工事を実現可能にしています。
次の100年に向けて、さらなる躍進を目指しています。

■ 技術と研究	3
■ 施工例	5
■ 製品・工法	9
■ 資料	
● 製品	9
● 工法	27
● 敷設方法	35
● 吊り金具の取扱い注意事項	38
● 形状(スタンダード)	39
● 形状(異形)	41
● 全国ボックスカルバート協会規格	45
● 製品寸法一覧表	47
● MMSボックスカルバート製品規格表	60
● 標準据付歩掛り	63

ボックスカルバートを支える ツルミCKの技術

ボックスカルバートの老舗として
設計～製造～施工までを可能にした確かな技術力は
原点を忘れない研究開発によって支えられています。



確かな技術が実現する 豊富な施工実績

さまざまな場面で利用されるボックスカルバート。
ツルミCKは豊富な施工経験で
困難な工事にも可能にします。

施工例

さまざまな場面で利用されるボックスカルバート。
ツルミCKは豊富な施工経験で
困難な工事にも可能にします。



2連ボックスカルバート



ボックスカルバート
ローラースライド工法



水中ボックスカルバート



2分割ボックスカルバート



6分割ボックスカルバート



サイホン管ボックスカルバート



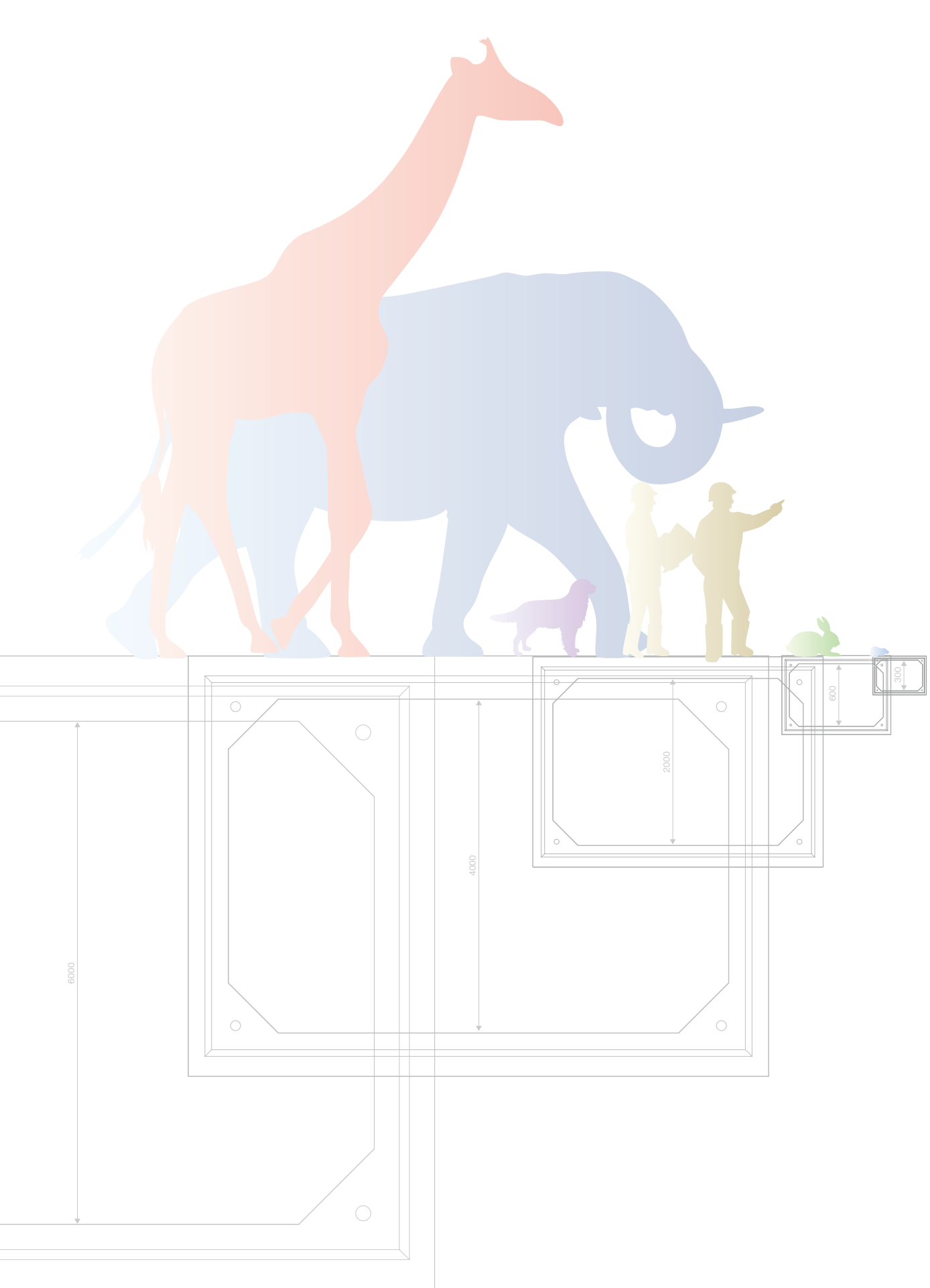
ボックスカルバート水路



縦使いボックスカルバート



台形ボックスカルバート



製品・工法

CONTENTS

● 製品

ボックスカルバート	9
MMSボックスカルバート	11
大型ボックスカルバート	13
PLGボックスカルバート	15
樋門(樋管)	15
雨水貯留・浸透施設	16
台形ボックスカルバート	17
タフジェイボックスカルバート	18
可とうボックスカルバート	19
IB可とうボックスカルバート	20
HSボックスカルバート	21
立体交差ボックスカルバート	23
横断地下道路ボックスカルバート	23
共同溝・洞道	24
プレキャスト基礎板	24
ボックスホール&システム	25
ボックスカルバートその他の利用法	26

● 工法

ローラースライドS工法	27
FAボックス・プレキャストウイング	29
オープンシールド工法	30
RPC工法	31
RPCライト	33
落差工	33

ボックスカルバート

【全国ボックスカルバート協会】

日本産業規格
適合性認証取得
(公社)日本下水道協会I類認定資器材

下水道、共同溝はもとより、貯留槽、橋梁など様々な用途に利用されています。



特 長

ツルミ式ボックスカルバートは、初めてプレキャスト工場製品として考案・設計・施工されてから50年余り、数々の土木工事に採用され、研究の成果も認められるとともにその実績が高く評価されております。

さらに実験・研究を重ね、いかなる困難なニーズにも対応できる様、技術・生産・施工等の開発を進めてまいります。

規 格

●製品の規格及び種類

300×300～10000×5000 T-25

●(公社)日本下水道協会 I類認定資器材

RCボックスカルバート 600×600～3500×2500 T-25

PCボックスカルバート 1800×1200～5000×2500 T-25

●日本産業規格

JIS A 5372 プレキャスト鉄筋コンクリート製品

JIS A 5373 プレキャストプレストレストコンクリート製品

用 途

●共同溝、地下道、可とう函、貯留函、浸透函、推進函、橋梁

●特殊工法(オープンシールド、沈埋、RPC)

●下水道、河川、農業用水路、箱形よう壁

●角形マンホール、コ形、門形

施 工 例

●橋梁(3連)施工／静岡市葵区牛妻



施工状況



●曲線部施工／熱海市梅園町



施工状況



・2連ボックス施工



【新横浜公園運動系広場】

・急勾配施工



【静岡県三島市】

・曲げ部両斜切施工

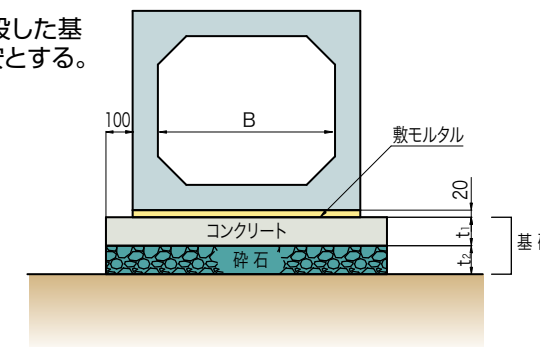


【東京都世田谷区二子玉川】

直接基礎 普通地盤の場合は、碎石を敷均した上にコンクリートを打設した基礎形式とする。基礎の形状及び厚さは、下図及び下表を目安とする。

基礎の厚さ (単位:mm)		
呼び内幅(B)寸法	t1	t2
300～1000	100	150
1100～2000	150	200
2100～5000	200	250
5100～7500	250	300
7600～	300	350

・基礎コンクリートを、製品化することも可能です。



MMS ボックスカルバート

【MMS ボックスカルバート協会】

(公財)日本下水道新技術機構
(公社)日本下水道協会 Ⅰ類認定資器材
NETIS登録:KT-120125-A

耐震性能と水密性能をもったプレキャストボックスカルバートです。
ジョイント部のゴムリングにより施工性にも優れます。

特 長

- ・ MMS ボックスカルバートにより、レベル1 およびレベル2地震動に対して安全な耐震性管路を築造することができます。
- ・ ジョイントを長尺化したことで、地盤の永久ひずみにも対応することができます。
- ・ 地震発生によるジョイントの拔出しおよび屈曲に対しても水密性能を維持することができます。(外水圧 0.06 MPa)
- ・ 据付けは、縦締め緊張工を必要とせず、通常敷設型となります。また、内目土工を省略することができます。

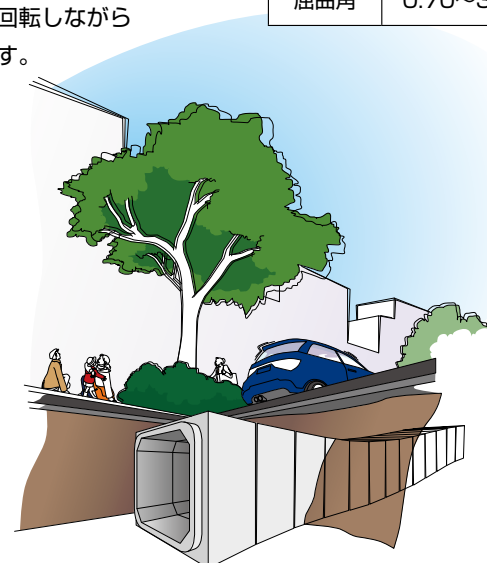
■ゴムリングの特長

- ・ 突起が装着時のガイドとなり、ねじれを防止しスムーズな回転が得られます。
- ・ 空洞は均一な圧力を生み止水効果を上げます。

■施工性

- ・ 差口の継手部の先端に装着したゴムリングは、継手の差込みに合わせて自らが回転しながら移動するため、滑材を使用することなくスムーズに継手を差込むことが可能です。

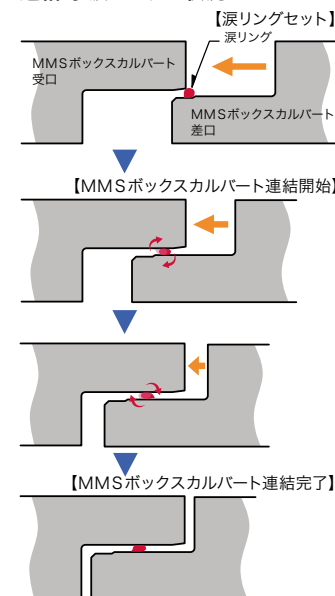
基本性能	
拔出し量	50 mm
屈曲角	0.70～3.33°



● MMS ボックスカルバート涙リングの仕組み



連結時 涙リングの状況



● MMS ボックスカルバート耐震試験状況



【水密試験状況】

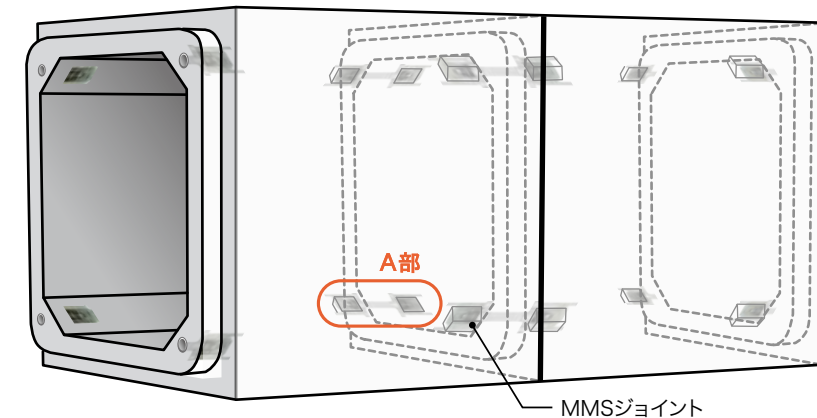


【載荷試験状況】

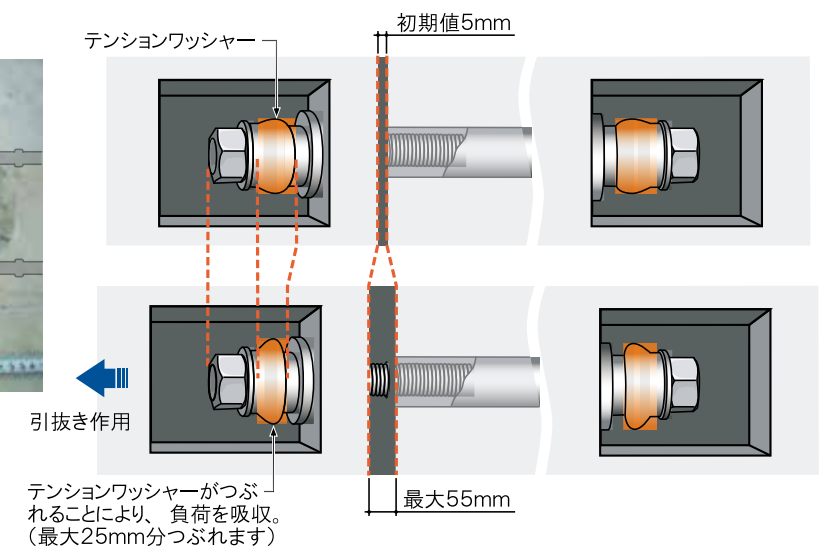
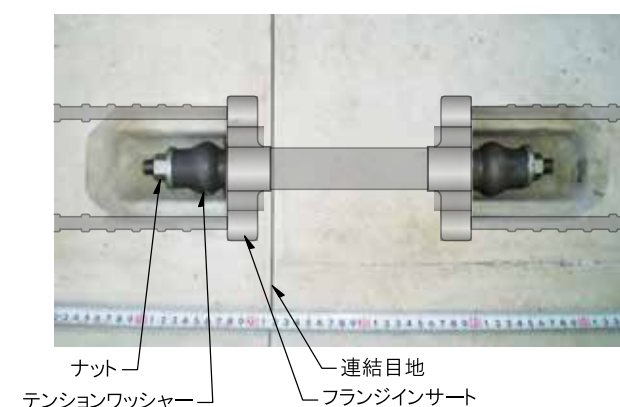
● MMS ジョイントの併用でより高度で安全な管路へ

MMSボックスカルバートは十分な耐震性能を有していますが、
MMSジョイントを使用することで、より安心で安全な耐震性管路となります。

- ・ 常時の活荷重などによる管路のたわみを防止します。
- ・ 地震時では、地盤変位や永久ひずみによるジョイントの拔出し量を各ジョイントに均等に配分します。
- ・ 地震時のジョイントの拔出し防止として機能します。



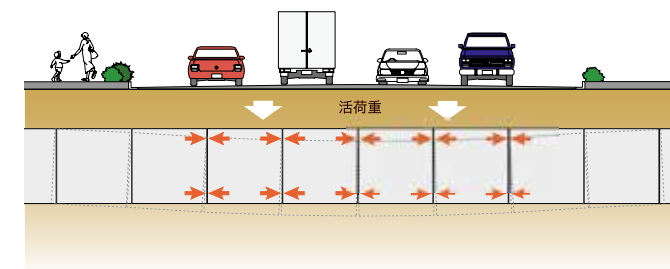
● MMS ジョイント連結部 A部



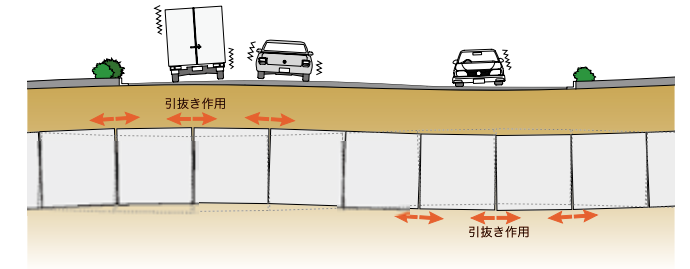
● 性能

MMSジョイントに使用されるテンションワッシャーは、常時での荷重(活荷重など)では、ジョイントにプレストレスを与え管路のたわみ防止となり、それ以上の荷重(地震力)が作用してはじめてフレキシブルジョイントになる性能を有しています。

● 常時 (活荷重などのたわみ防止)



● 地震時 (地震動のたわみ防止)



大型ボックスカルバート

特 長

- ・工事手間が少なく簡単で、工期の短縮ができ、工事費の削減ができます。
- ・耐力は、一体のボックスカルバートと同様の強度があります。
- ・接合面はプレストレスの導入などにより、耐力の低減はありません。
- ・管理の行き届いた工場で作られているため、品質が保証されています。
- ・プレキャスト部材のため、ストックヤードが最小限ですみ、作業の安全性と効率が向上します。



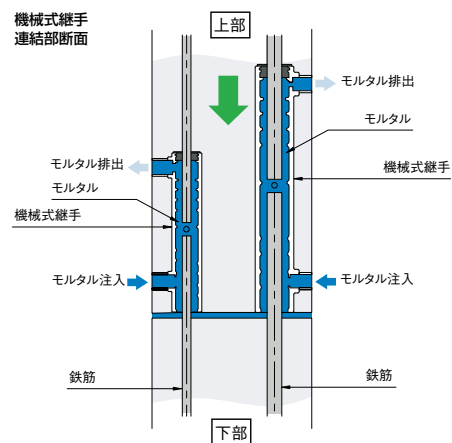
6分割ボックスカルバート／
新中央卸売市場



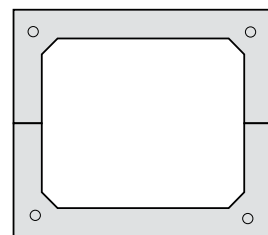
規 格

●分割部の連結方法

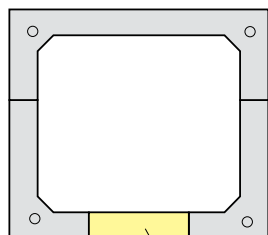
- ① PC 鋼棒による緊張連結方法
- ② 高張力ボルトによる連結方法
- ③ 異形棒鋼挿入後グラウトによる連結方法
- ④ マルチジョイントによる連結方法
- ⑤ 機械式継手による連結方法



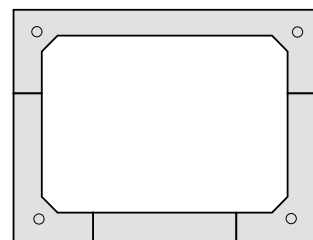
2分割



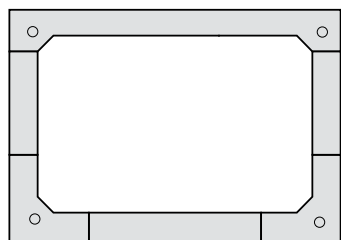
3分割



4分割



6分割



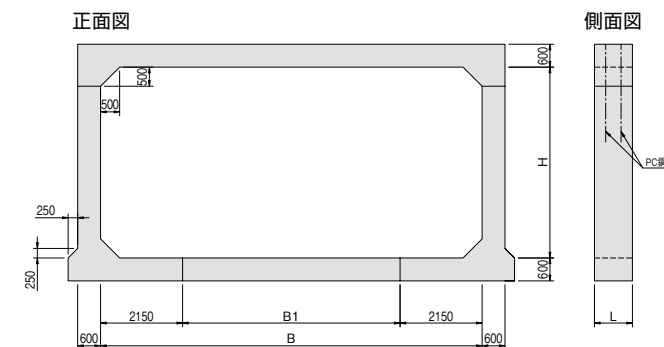
施 工 例



2分割ボックスカルバート／山梨県北杜市

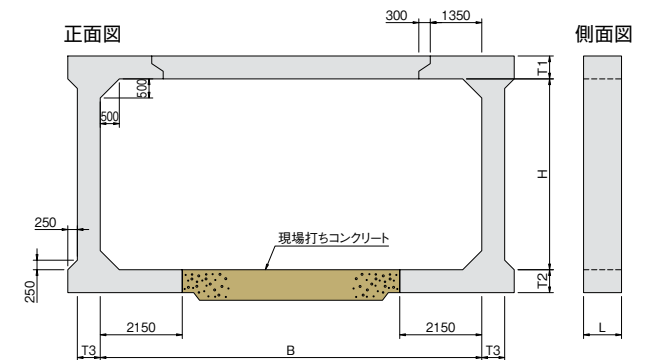
規 格

●四分分割型 活荷重 T-25・土被り 0.1～0.3m 以内



内幅 B (mm)	内高 H (mm)	B ₁ (mm)	有効長 L (mm)	参考質量 (kg)		参考質量 (kg)	
				頂版ブロック	底板ブロック	内高 H(mm)	側壁ブロック
10,000	2,500～5,000	5,700	995	18,830	8,500	2,500	7,850
10,500		6,200		19,570	9,250	3,000	8,590
11,000		6,700		20,320	10,000	3,500	9,340
11,500		7,200		21,060	10,740	4,000	10,080
12,000		7,700		21,810	11,490	4,500	10,830
12,500		8,200		22,560	12,230	5,000	10,580

活荷重 T-25・土被り 0.1～0.3m 以内



内幅 B (mm)	内高 H (mm)	頂版厚 T ₁ (mm)	底板厚 T ₂ (mm)	側壁厚 T ₃ (mm)	有効長 L (mm)	参考質量 (kg)
						頂版ブロック
13,000	2,500～5,000	700	700	700	995	17,410
13,500						18,280
14,000						21,890
14,500		800	800	22,880		
15,000				23,880		

側壁ブロック参考質量 (kg)			
内高 H (mm)	内幅 B (mm)	13,000	14,000
2,500～5,000	13,500	14,500	15,000
	2,500	14,790	17,190
	3,000	15,660	18,190
	3,500	16,530	19,180
	4,000	17,400	20,180
	4,500	18,270	21,170
	5,000	19,140	22,170

PLG ボックスカルバート

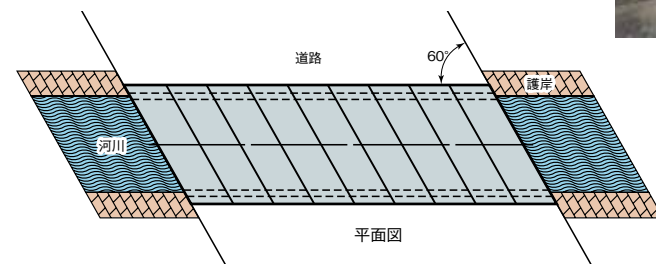
平行四辺形・PARALLELOGRAM

特 長

- ・道路または河川を斜に横断する水路及び橋梁を、経済的に設計・施工することが可能です。

用 途

- ・最大斜角 60 度までの、製品製作が可能です。
- ・耐力は、一体型のボックスカルバートと同様の強度を有しています。

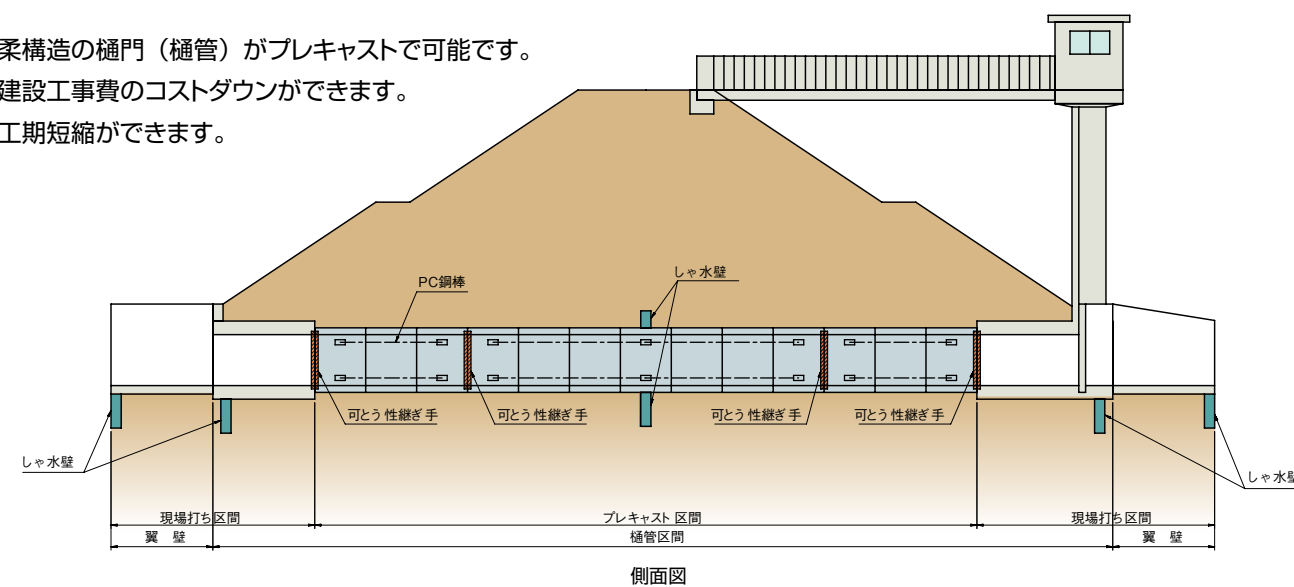


樋門（樋管）

【プレキャスト樋門工法協会】

特 長

- ・柔構造の樋門（樋管）がプレキャストで可能です。
- ・建設工事費のコストダウンができます。
- ・工期短縮ができます。



雨水貯留・浸透施設

特 長

- ・特に道路下に設ける雨水貯留施設の場合など貯留スペースが縦長の場合は、在来のボックスカルバートを敷設して経済的・効率的に貯留する事ができます。
- ・浸透機能をもたせた雨水貯留浸透構造にも対応できます。

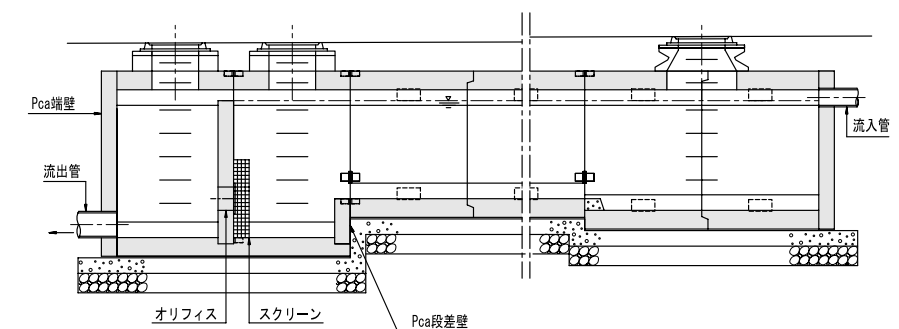
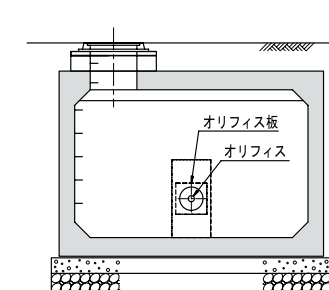
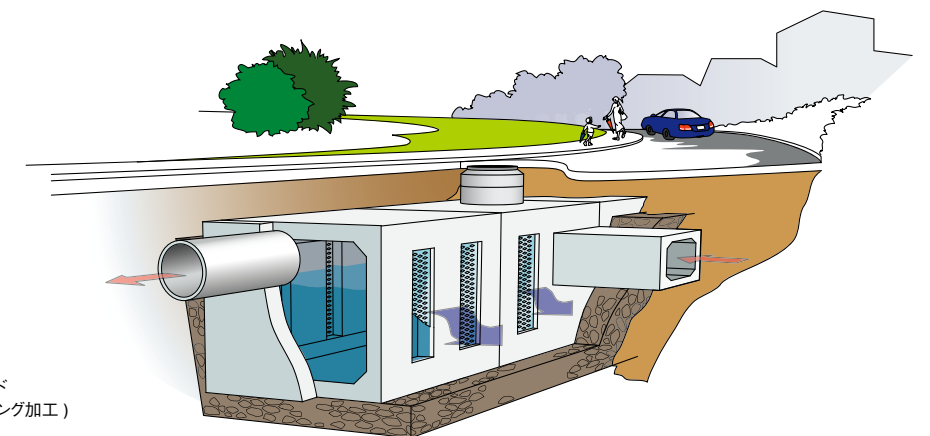
●貯留函（浸透函）



●浸透井



●浸透函（ボード利用の浸透ボックス）



雨水貯留函標準図

台形ボックスカルバート

T-RAZO ボックスカルバート

NETIS登録:KT-150013-A

既設河川護岸の有効利用と再構築。

特 長

- ・側壁を河川護岸と同一にできるので、河川断面と一致させることができ、内空断面に擁壁等を構築する必要がありません。
- ・運搬・施工に優れた合理的な2分割式で、剛性の高い継手構造により・高強度・高耐久性をもった製品構造です。
- ・施工の大幅な省力化と工期短縮により、コストと環境負荷の削減ができます。



着工前



完成

用 途

- ・ 橋梁
- ・ 逆台形形状のままでの暗渠化

規 格

R C構造：上内幅B 5000 ×内高H 3000 ～ 上内幅B 7000 ×内高H 5000

PRC構造：上内幅B 8000 ×内高H 3000 ～ 上内幅B 9500 ×内高H 5000

施 工 例



タフジェイボックスカルバート

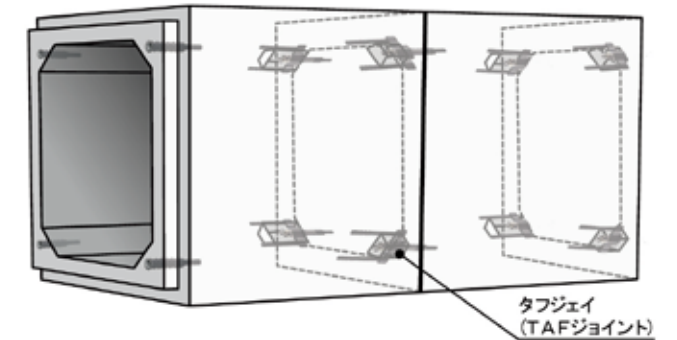
耐震性ボックスカルバート

レベル2 地震動に対応できるボックスカルバート

タフジェイボックス

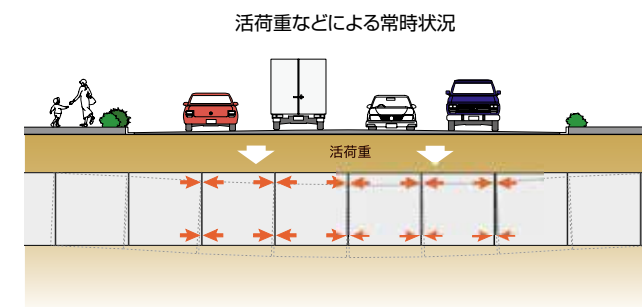
特 長

- ・ タフジェイボックスカルバートは弊社開発のタフジェイ（耐震たわみ防止ジョイント）によりボルト連結したボックスカルバートです。



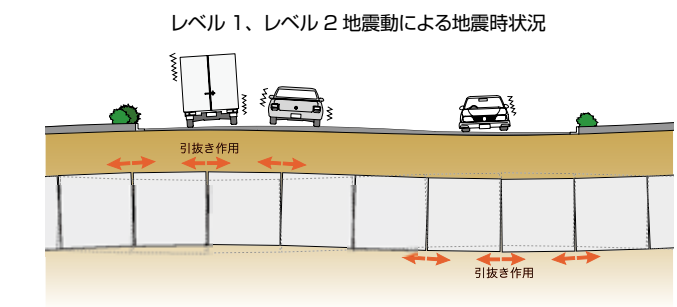
評 価

（公財）日本下水道新技術機構の建設技術審査証明を取得し、下水道管きょ更生工法「RPC 工法」に採用されています。



● 常時：活荷重・死荷重

タフジェイによるボルト連結により、ジョイント面にテンションが作用し、活荷重や軟弱地盤によるたわみ・蛇行などを防ぎます。

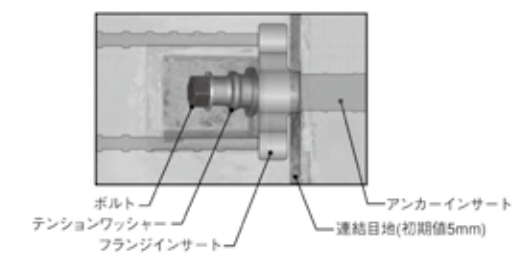


● 地震時：地盤変形

地盤変位にตอบสนองし、管路全体に生じる変位を、タフジェイによる各々のボルト連結部が伸縮、吸収します。要求性能の地震動を受けた場合もボルトが健全な状態であり、大きな目地開きや段差が生じず管路機能を確保することができます。

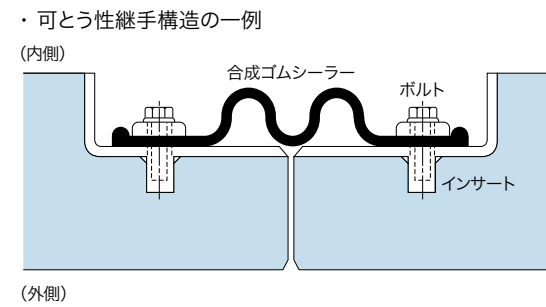
● タフジェイ（TAFジョイント）構造

タフジェイは、テンションワッシャーにより、常時の管路縦方向のたわみ防止と地震時の管路縦方向の曲げ変形に追従する機能を有しています。テンションワッシャーは、一定の荷重が加わるとつぶれることにより、変位を吸収しボルトへの過度なストレスを防ぎ、ジョイント機能を健全に保ちます。（レベル2地震動に対応）。したがって、常時においてもジョイント面にテンションが作用し、活荷重や軟弱地盤に対して有効に作用します。



可とうボックスカルバート

可とうボックスカルバートは、製品に可とうゴムと鋼製カラーを取り付けたボックスカルバートです。



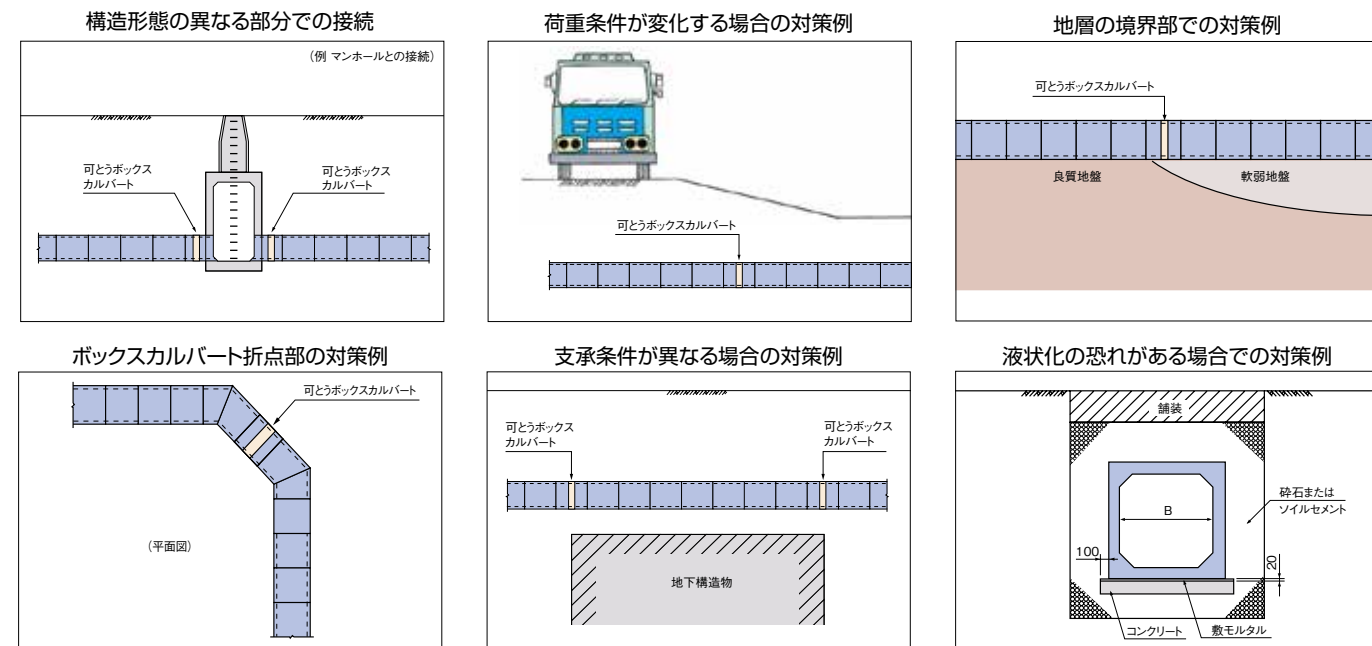
特 長

- ・可とうボックスカルバートを使用することにより耐震性管路が築造できます。
- ・地盤の変形に追随できる構造で、杭が不用となり経済的となります。
- ・地盤の大変形にも追随できる合理的な構造になっています。

用 途

- ・地震の影響を受けやすい軟弱地盤の現場、重要な幹線管路に適しています。
- ・不同沈下の予測される軟弱地盤の施工に適しています。
- ・地盤が急激に変形し、沈下量の差異が予測される現場に適しています。
- ・人孔取付け部等の構造変化部に適しています。
- ・盛土が変化したり、上載荷重が変化する現場に適しています。

●地震対策例



IB可とうボックスカルバート

(公財)日本下水道新技術機構
NETIS登録:KT-070084-A
(公社)日本下水道協会 I 類認定資器材

ボックスにIB可とうゴム輪とコーナパッドを取り付けただけの構造で水密性を確保。

特 長

- ・従来のボックスカルバートをそのまま使用した通常敷設型の耐震性プレキャストボックスカルバートです。
- ・差口には耐震性ゴムリング、受口にはコーナパッドを取り付けることにより、継手部の耐震性を向上させ、経済的な対応が可能になります。

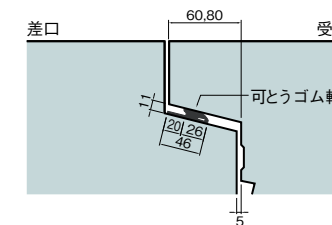
規 格

●IB10 タイプ

- ・耐震計算により求められた所要の変形性能が、IB10の保証値以内である管路に適しています。
- ・多くの実績を有する標準ボックスの継手形状・寸法を変更しないため、構造的に信頼性が高く、経済性に優れています。

【(公社)日本下水道協会 I 類認定資器材】

IB10 可とう性ボックスカルバート	
抜け出し量	10mm
屈曲角	0.19°～0.68°



IB10可とうゴム輪



コーナパッド

HS ボックスカルバート

【ハレーサルト工業会】

(公財)日本下水道新技術機構
NETIS登録:CG-110006-A

ハレーサルトコンクリートを使用することで、通常よりも、
硫酸や塩害や凍害に3倍以上強いボックスカルバートになります。

特 長

- ・下水より発生する硫酸から管路を守り、耐用年数を伸ばせます。
- ・原材料に高炉スラグを使用するため、CO₂ 排出量を約40% 抑制できます。
- ・沿岸部での施工の場合、干潮時のわずかな時間で施工ができるため、潮待ちの作業が大きく軽減されます。
- ・プレキャスト製品の採用により、海域への環境汚染の低減が図れます。
- ・工場での製作のため、高い品質管理が行き届いています。



性 能

HSボックスカルバートは、一般的なプレキャストボックスカルバートに比べて、設計耐用年数で5倍の耐塩害性能を有しています。

ボックスカルバートの設計耐用年数比較

鉄筋純かぶり70mm	設計耐用年数	
種類	普通コンクリート	ハレーサルトコンクリート
飛沫帯	13年	50年

※設計耐用年数とは、鋼材位置における塩化物イオン濃度1.2kg/m³(鋼材腐食発生限界濃度)に達するまでの年数をさします。

施 工 例



【海中施工】



【海岸道路横】



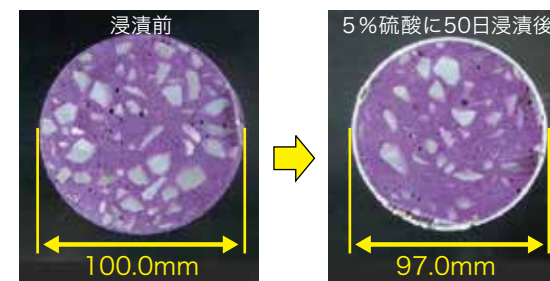
【海中施工】

ハレーサルトとは

特 長

●優れた耐硫酸性、耐塩害性、耐凍害性

- ・ハレーサルトの耐硫酸性は、硫酸による中性化速度係数で表され、その特性値の標準は3.0mm / (year・%) です。



【中性化深さの測定】

※硫酸溶液に浸漬したハレーサルトにフェノールフタレインを吹き付け、硫酸により中性化した深さを測定します。

●CO₂ の排出抑制

- ・普通セメントの一部を高炉スラグ微粉末と置き換えるため一般的なコンクリートに比べCO₂ の排出量を約40% 抑制できます。

普通コンクリート

水 16%	セメント 20%	細骨材(砂) 30%	粗骨材(砕石) 30%
----------	-------------	---------------	----------------

ハレーサルト

水 16%	セメント 8%	高炉スラグ 微粉末 12%	細骨材(高炉スラグ) 30%	粗骨材(砕石) 30%
----------	------------	---------------------	-------------------	----------------

【ハレーサルトと普通コンクリートの配合比較】

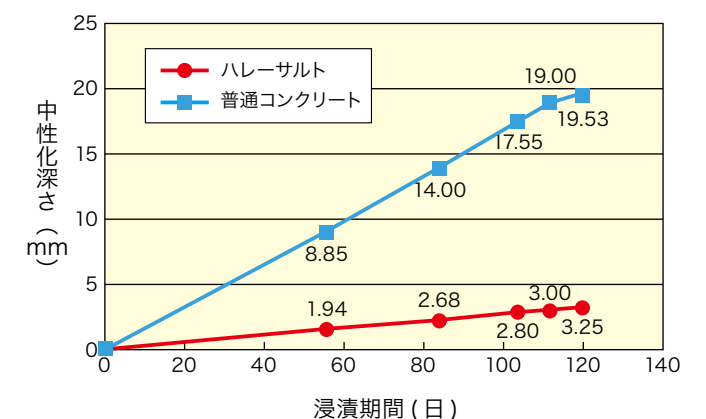
性 能

●ハレーサルトの適用範囲

ハレーサルトを用いたコンクリート製品の適用環境条件は、硫化水素ガス濃度が50ppm 以下、かつ、硫酸濃度が0.5%以下(pH 1.2 以上) となる環境で使用できます。

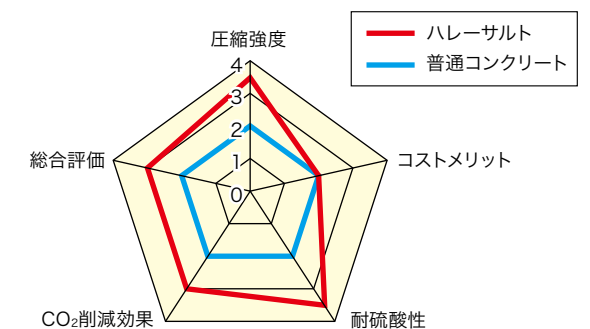


硫酸5%溶液に92日間浸漬した試験体の状況
左:ハレーサルト 右:普通コンクリート

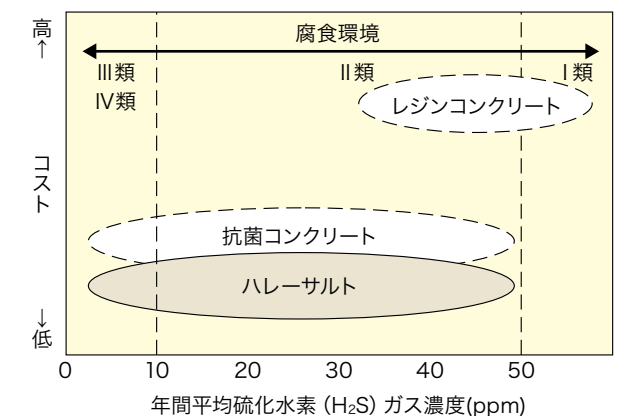


●高強度

- ・ハレーサルトの設計基準強度は標準で50N/mm² です。
- ・普通コンクリートは強度が高いほど耐硫酸性能は低下しますが、ハレーサルトは強度が高いほど耐硫酸性能も向上します。



【ハレーサルトと普通コンクリートの性能比較】

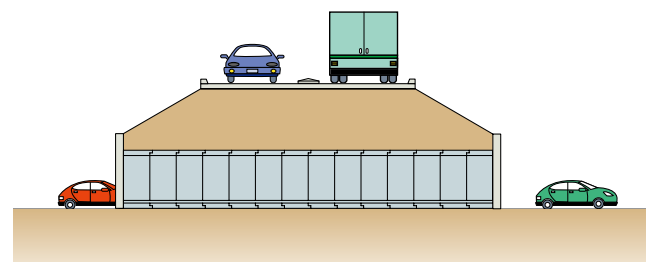


【ハレーサルトの適用範囲とコストイメージ】

立体交差ボックスカルバート

特長

- ・管理の行き届いた工場で製作されているため、品質が保証されています。
- ・接合部は、特殊な目地構造及び止水材を使用しているの
で漏水の心配がありません。
- ・大幅な工期短縮ができ、経済的です。
- ・クレーン車の進入・設置・旋回余地があれば、どこでも
据付が可能です。



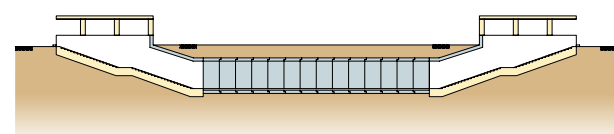
側面図



横断地下道路ボックスカルバート

特長

- ・有料道路の料金所、インターチェンジ、ジャンクションの地下横断道路
収受係員の通路及び避難経路としても利用できます。



側面図



共同溝・洞道

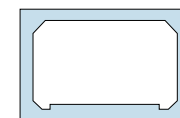
【日本共同溝工業会】

特長

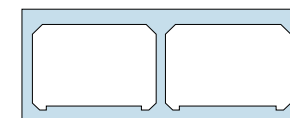
市街地内に電話ケーブル・電線、ガス管及び上下水道用パイプなどを函きょ内に収容する施設を、一般に共同溝といっています。最近では、プレキャストによる共同溝・洞道の敷設が盛んになり、ツルミ式共同溝も各所で設計採用され、敷設されるようになりました。

●構造

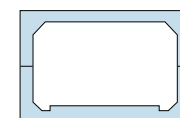
・一体型



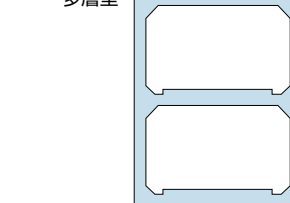
・多連型



・二分割型



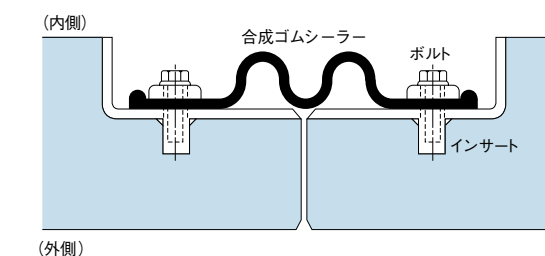
・多層型



●耐震継手(可とう性継手)

プレキャスト共同溝における耐震継手は、伸縮性・可とう性および止水性を備え、最大100mmの変形、外水圧に0.1MPaを許容できます。

・可とう性継手構造の一例

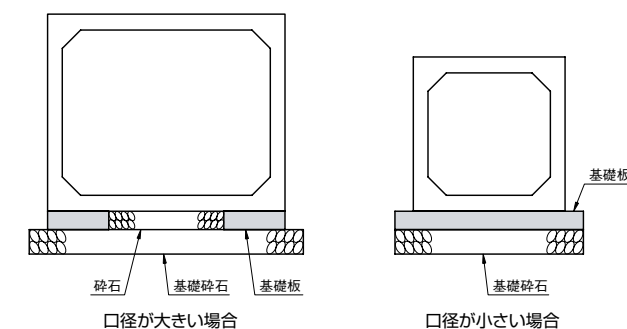


プレキャスト基礎板

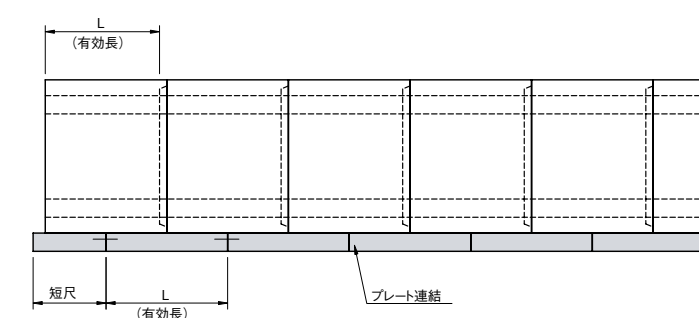
特長

夜間工事などで、即時に道路復旧を要求される場合に最適です。

●標準断面図



●側面敷設図



ボックスホール&システム

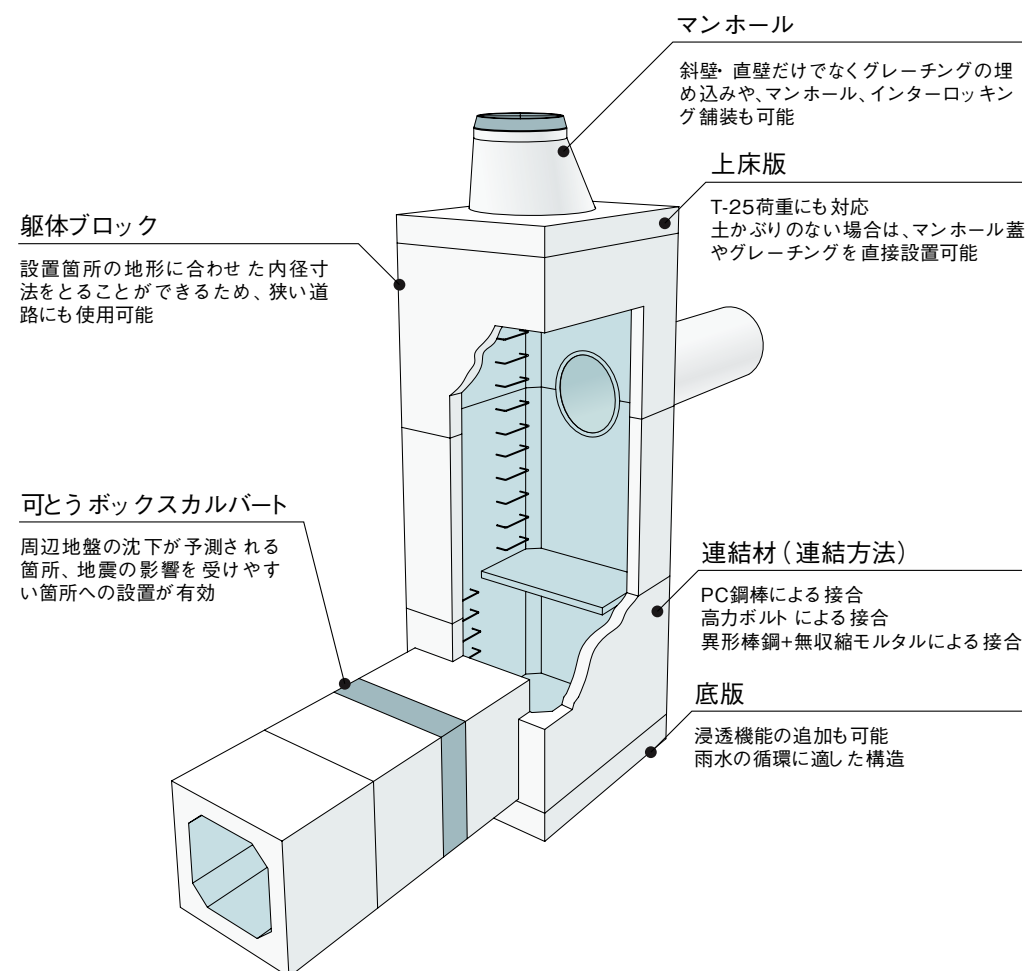
雨水貯留・浸透にも利用できる矩形人孔

特 長

- ・ 人孔内のスペースが広く確保できますので、維持管理の作業性が大幅に向上します。
- ・ 形状は、設置箇所の地形に合わせて自由に選べます。
- ・ 現場の荷重条件に合わせた経済的な部材断面を設定します。
- ・ 設置場所や作業スペースがせまい所など有効です。掘削幅が少なくてすみずみです。
- ・ 雨水の流失抑制や貯留浸透井としても利用できます。



規 格



ボックスカルバートその他の利用法

●植栽散水用ピット



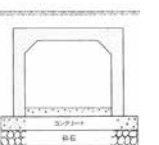
●管理樹



●門形カルバート



底板部にインバートコンクリートを打設することにより自由に勾配を付けることができます。(T-25荷重にも、対応できます。)



●散水槽



●橋梁として利用



ローラースライドS工法

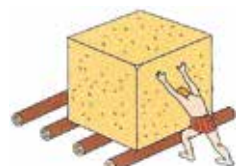
【ローラースライド工法研究会】

特許 4577910号
NETIS登録:KT-140065-A

“コロ”の原理を利用したシンプルな据付工法

特 長

- ・ クレーン車が使用できない現場に最適です。
(軌道下、橋梁の下、狭い場所、民家の密集地等)
- ・ 作業帯の狭い場所でも、安心して作業ができます。
- ・ 交通量の多い幹線道路下でも作業が可能です。
- ・ 経済性を追求した、よりスピーディーな施工ができます。
- ・ どのような路線にも施工が可能です。(曲線部、折れ点部)
- ・ 走行抵抗係数 0.05



コロの原理



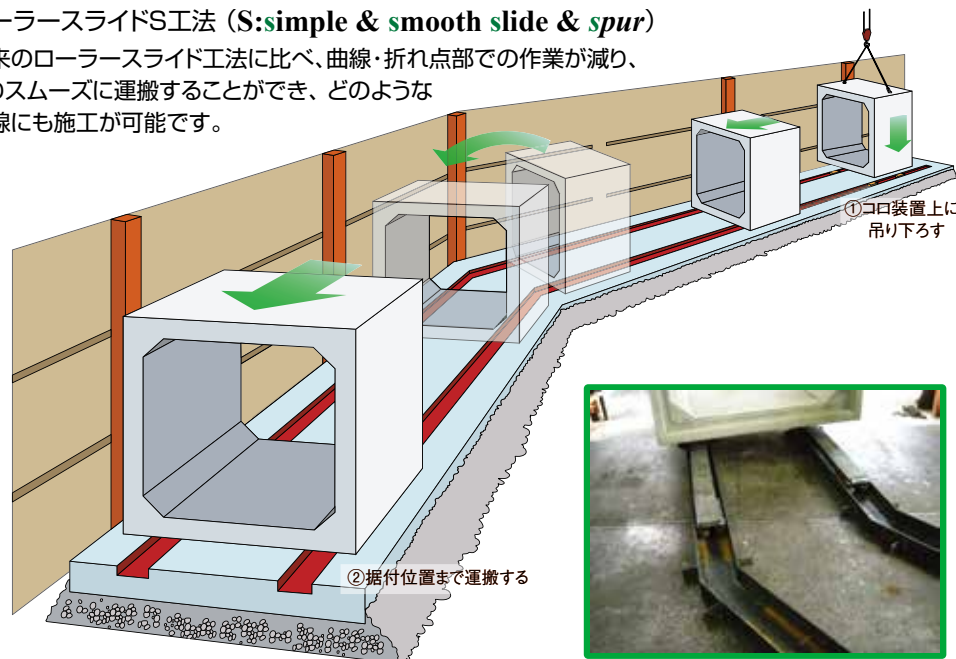
ローラースライドS工法 コロ装置

規 格

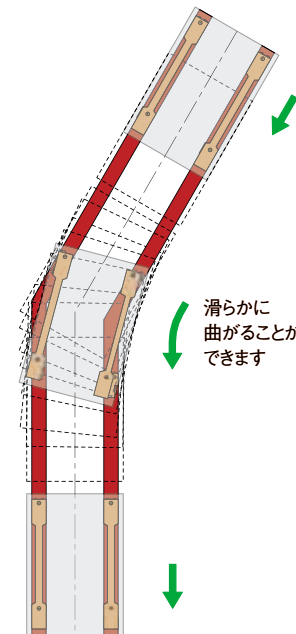
●施工方法

ローラースライドS工法 (S:simple & smooth slide & spur)

従来のローラースライド工法に比べ、曲線・折れ点部での作業が減り、よりスムーズに運搬することができ、どのような路線にも施工が可能です。



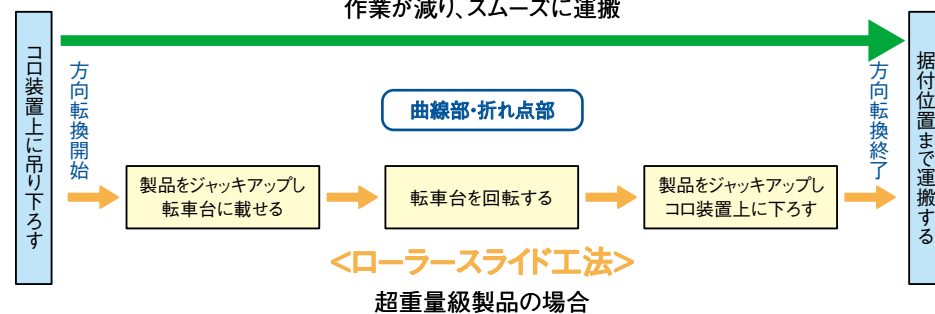
●軌跡



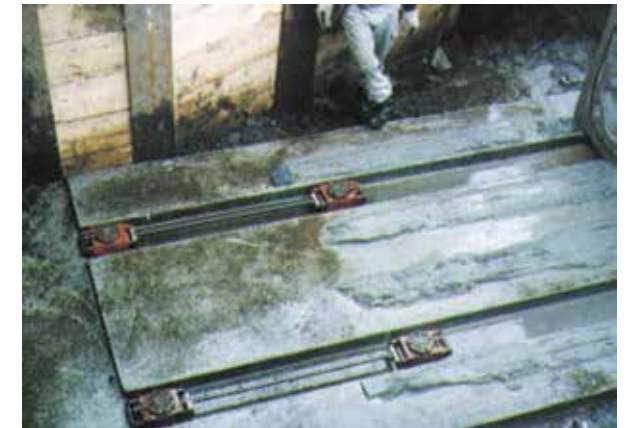
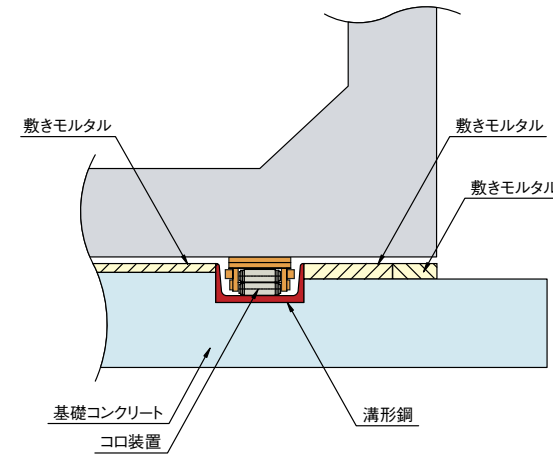
●作業手順

<ローラースライドS工法>

作業が減り、スムーズに運搬



●基礎詳細



溝形鋼設置状況

●施工例



交通量の多い幹線道路下での施工



軌道下での施工



橋梁下での施工



クレーン車が使用できない狭い場所での施工

FAボックス・プレキャストウィング

【FA工業会】

NETIS登録:QS-110006-VR

特 長

- ・現場打ちボックスカルバートの工期、品質を改善する事を目的に開発したハーフプレキャスト工法です。
- ・各部材を現場打ちコンクリートにより一体化するハーフプレキャスト方式を採用し、フルプレキャスト方式と比較し経済性が向上します。
- ・ハーフプレキャスト方式なので、現場で使用する生コンクリートや労働力の現地調達は地域産業への貢献が可能です。
- ・品質の安定した工場製作部材を使用し、特に頂版スラブに関しては、クリープ変形を抑制するPRC構造です。
- ・ループ継手、重ね継手は、現場打ちコンクリートの作業を簡素化し、高所作業等を最小限にしたため、建設現場の省力化や安全性が向上します。



規 格

FAボックスの標準適用範囲

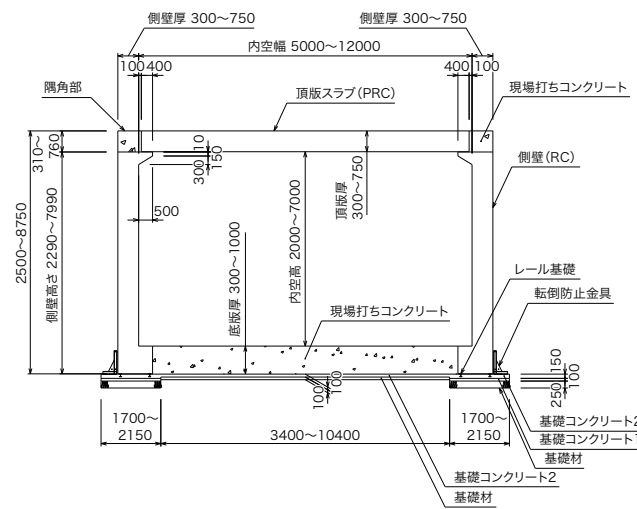
内空幅(mm)	5000～12000
内空高(mm)	2000～7000
土かぶり	0.5m以上※1
最大縦断勾配	10%
頂版厚(mm)	300～750
側壁厚(mm)	300～750
底版厚(mm)	300～1000
斜角	60°～90°

※1:0.5m未満の場合は、スラブ縦締めを行う。

PCaウイングの標準適用範囲

PCaウイング先端までの長さ	最大8.0m
PCaウイング先端の高さ	1.0m(土かぶり30cm以上) 0.7m(土かぶり30cm未満)
ブロックの分割数	1～4

FAボックスの全体構造図



施 工 例



オープンシールド工法

【オープンシールド協会】

NETIS登録:KT-990261-A

特 長

- ・急カーブ施工ができます。
- ・家屋などに近接施工ができます。
- ・軟弱地盤、帯水層でも施工できます。
- ・シールド機上部は開放可能です。
- ・騒音振動が少ない工法です。
- ・施工幅が小さく、環境に優しい工法です。
- ・地下埋設物の下を通過可能です。
- ・既設水路の改修施工が可能です。
- ・周辺、交通への影響が少ない工法です。
- ・シールド機は地中残置可能です。
- ・安全で経済的です。

●裏込注入タイプ



クレーンで函体吊下し

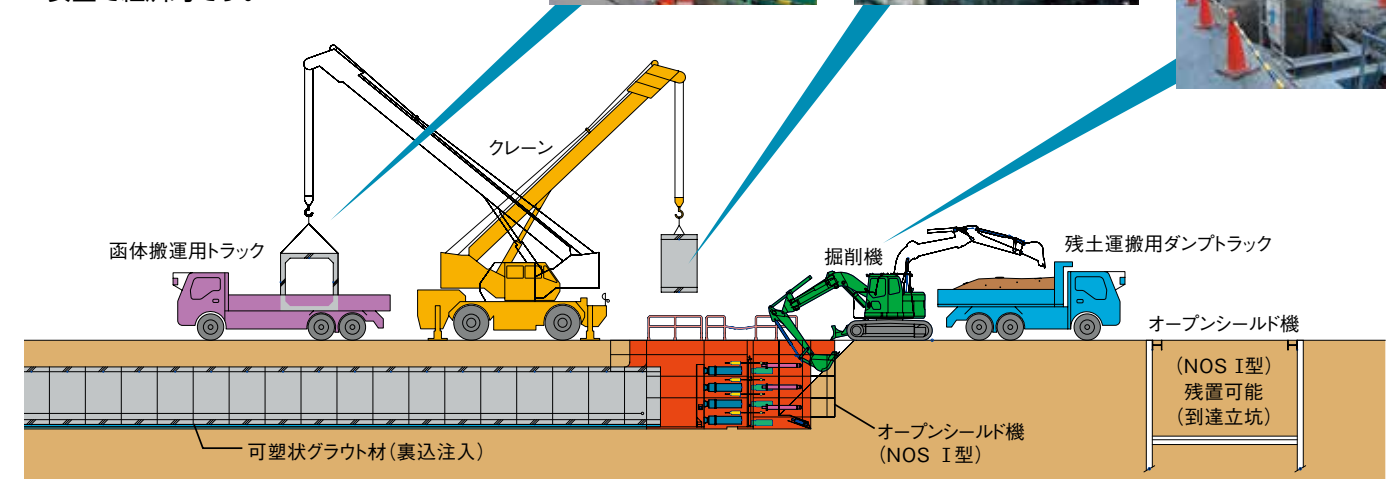
掘削機+函体吊下し設備搭載へ応用



函体吊下し設備

掘削機

掘削状況



施 工 例

●神奈川県小田原市



●静岡県伊豆の国市



RPC 工法

(公財)日本下水道新技術機構

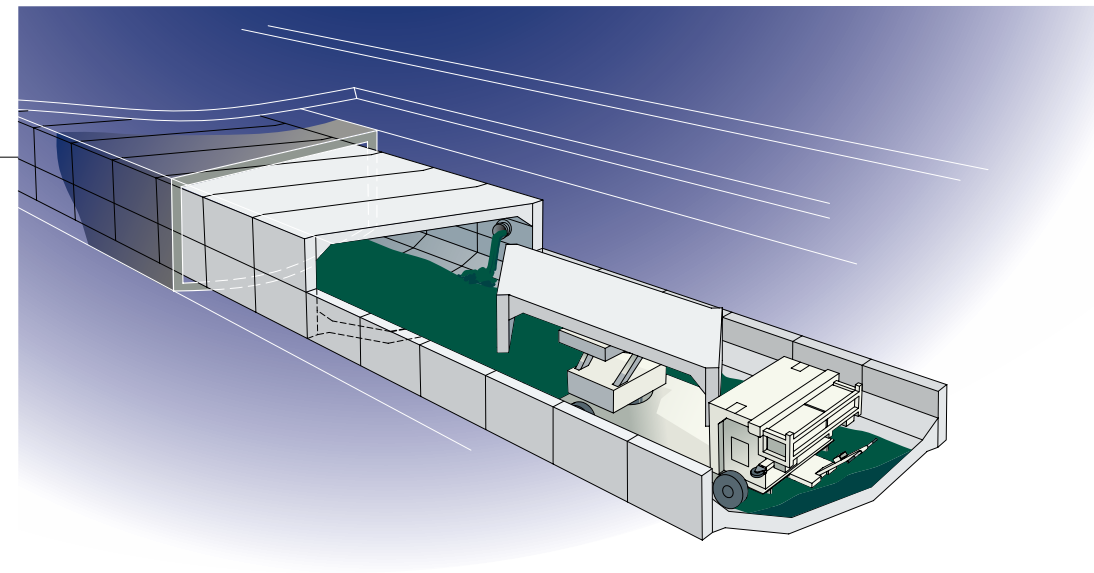
【日本 SPR 工法協会賛助】

老朽下水道管きよを耐震性自立型管きよに非開削で再構築

特 長

RPC工法とは、既に構築されている老朽管渠内に、新管渠・ボックスカルバート(自立管渠)を再構築する工法です。既設老朽管渠を撤去、上部を開削することなく、投入口一つで老朽管渠を甦らす、現代社会の要求に応えた新世代管渠更生法です。

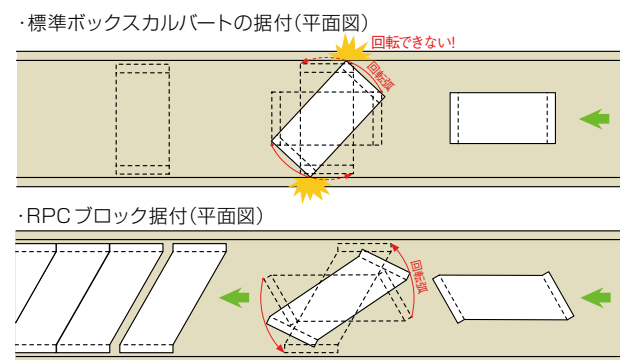
- ・製品単体が活荷重 T-25 に対応し、耐震性能を持つ自立型です。
- ・下水を流しながら施工が可能です。
- ・狭あいな場所でも施工が可能です。
- ・施工可能な断面は、1500×1000mm～3000×3000mm。
- ・建設廃棄物発生を抑えて環境に配慮しています。
- ・非開削工法で工期短縮と施設耐久性に応えたコストパフォーマンスを実現しています。



規 格

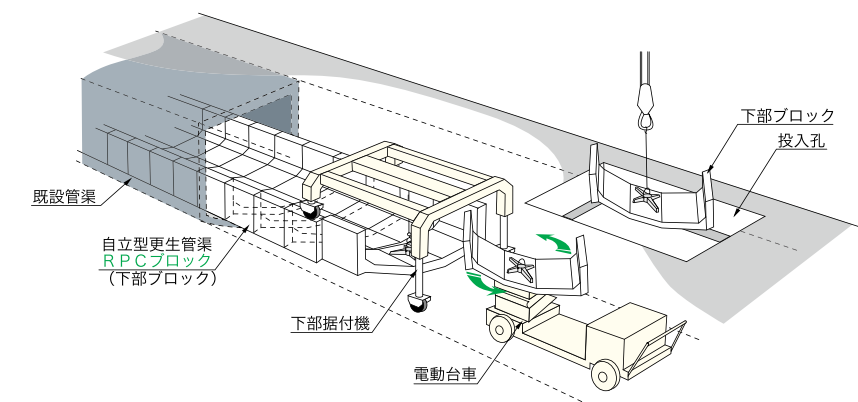


●RPC ブロックの形状と特性

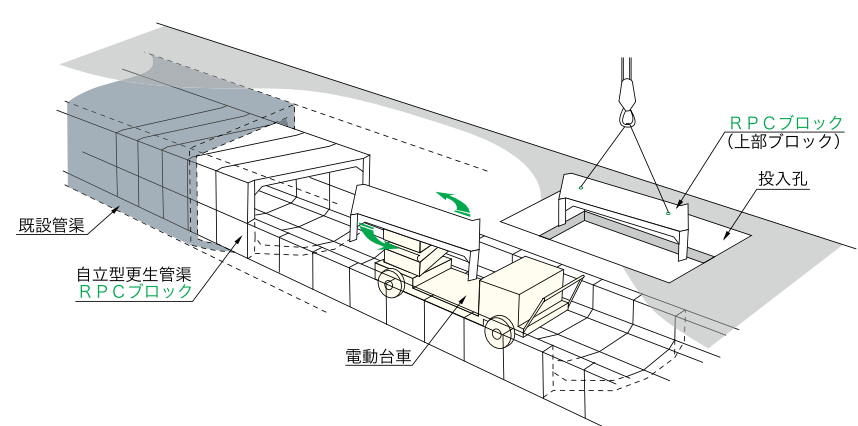


●施工方法

①下部ブロック据付概要



②上部ブロック据付概要



RPC ライト

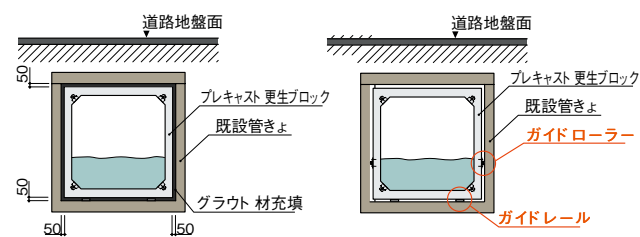
横断水路の更生工事工法

特 長

- ・開水路の道路横断部における老朽下水道管きよの更生工事工法です。
- ・老朽管きよ内にスライド工法により、更生ブロックを挿入・設置していく非開削工法です。
- ・自立管きよによる更生工法のため、耐震性に優れ、交通荷重の増加にも対応できます。



●標準断面図



ガイドレール

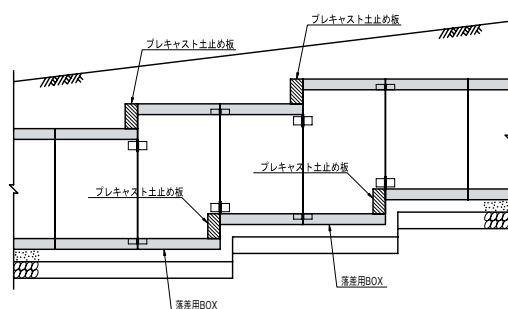


ガイドローラー

落差工

特 長

急勾配の施工箇所は流速を下げる為、階段状に落差工を設置する場合があります。
落差工では、落差用ボックスカルバートおよびプレキャスト板を使用し、全てプレキャストによる築造が可能です。



断面図



CONTENTS

● 敷設方法	
通常敷設型	35
縦方向連結型	36
直接基礎	37
● 吊り金具の取扱い注意事項	38
● 形状(スタンダード)	
標準型の形状	39
分割形状	39
インバート型の形状	40
その他の形状	40
● 形状(異形)	
斜切	41
横穴明	42
グレーチング穴明	42
人孔穴明	43
調整用	43
鉄筋出し	43
● 製品寸法一覧表	
全国ボックスカルバート協会規格	45
製品寸法一覧表(T-25)	47
MMSボックスカルバート製品規格表	60
● 標準据付歩掛り	63

資 料

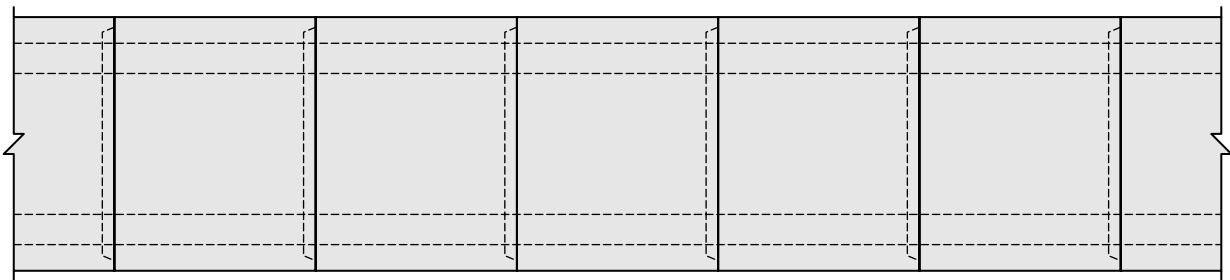


敷設方法

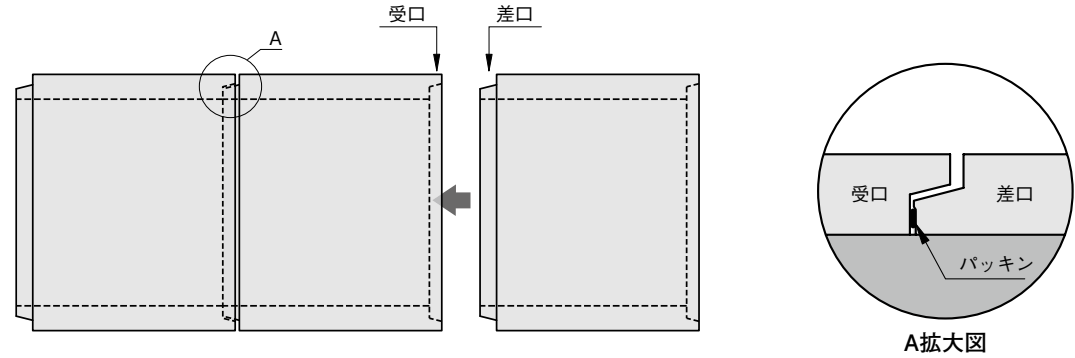
通常敷設型

通常敷設型は、下図に示すように製品ブロックの継手部の凹凸を利用して接合するもので、ブロック相互の縦方向の連結を行わない敷設方式です。
この敷設方式は、基礎地盤の良好な場合に用いられます。

敷設方法



連結方法



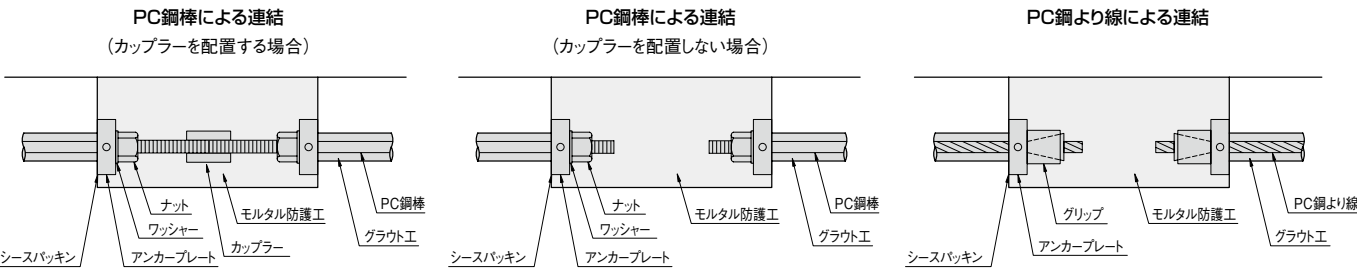
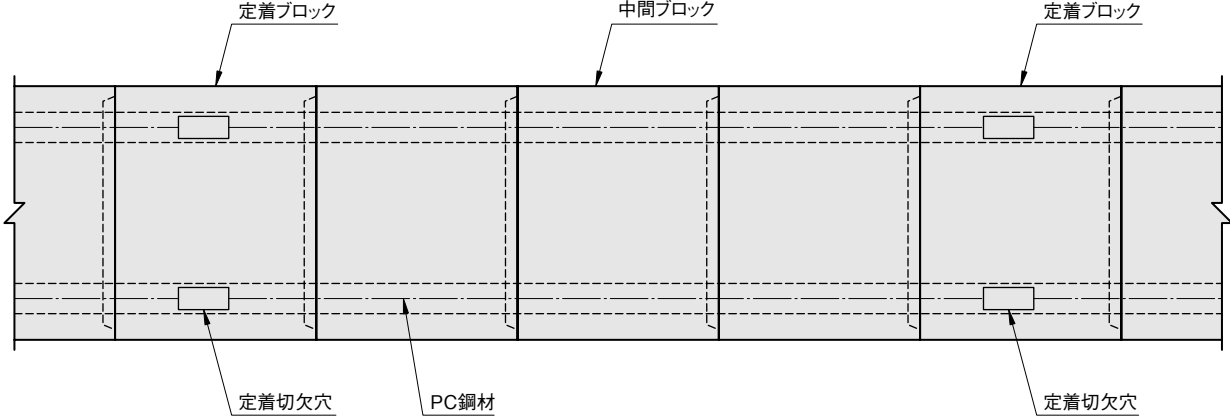
縦方向連結型

縦方向連結形は、下図に示すように製品ブロックを設置した後に、縦方向をPC鋼材またはボルトにて連結する敷設方式です。
次の様な場合は、ボックスカルバートの縦方向の連結を行うのが望ましい。

- ① 地下水位が高く止水を考える場合。
- ② カルバートの縦方向に荷重が大きく変化する場合。
- ③ 地盤が良くない場合。
- ④ 基礎地盤の支持力が変化すると予測される場合。
- ⑤ 耐震構造でPC鋼材が必要な場合。

なお、曲線部や、屈折部の場合は、高力ボルトによる連結方式によるものとします。

PC鋼材による連結



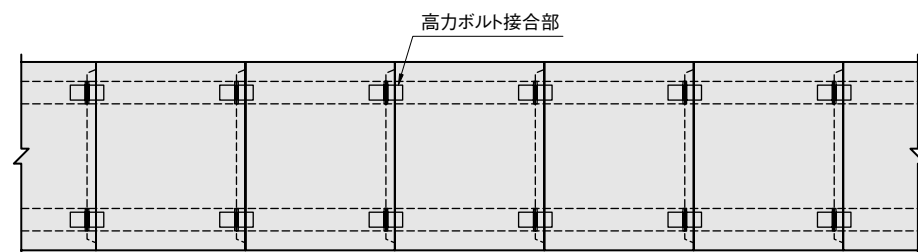
●縦連結PC鋼材

PC鋼材の径 (mm)	規 格	緊張力 (kN)	PC鋼材の径 (mm)	規 格	緊張力 (kN)
PC鋼棒 $\phi 13$	B種1号 SBPR 930/1080	100	PC鋼より線 $\phi 12.7$	SWPR7BN SWPR7BL	120
PC鋼棒 $\phi 15$	B種1号 SBPR 930/1080	130	PC鋼より線 $\phi 15.2$	SWPR7AN SWPR7AL	160
PC鋼棒 $\phi 17$	B種1号 SBPR 930/1080	170		SWPR7BN SWPR7BL	180
PC鋼棒 $\phi 19$	B種1号 SBPR 930/1080	210	PC鋼より線 $\phi 17.8$	SWPR19N SWPR19L	270

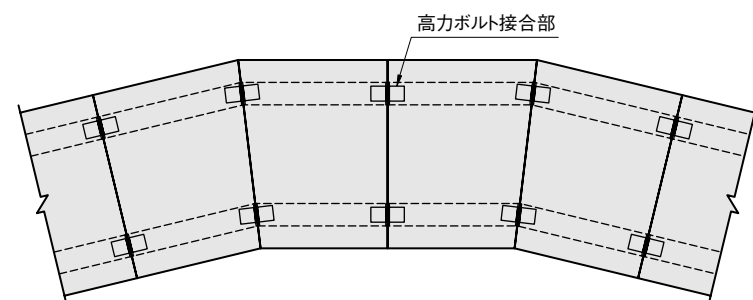
敷設方法

ボルトによる連結

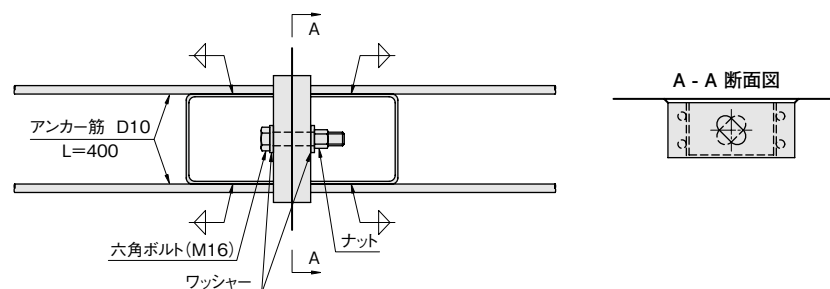
直線部の連結図



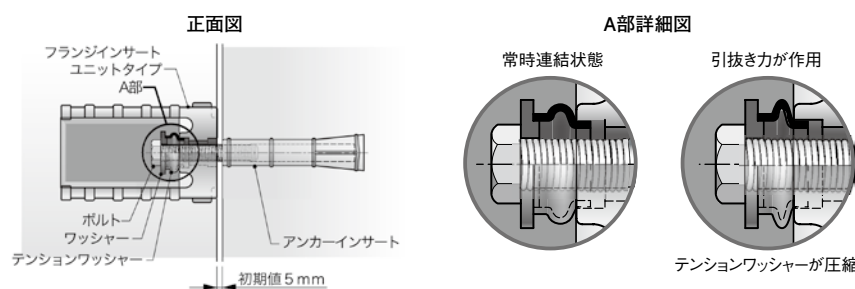
曲線部の連結図



定着部の詳細図



タフジェイ (TAF-J)



直接基礎

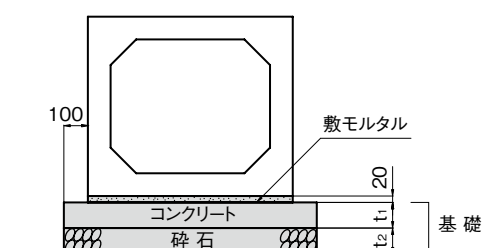
普通地盤の場合は、碎石を敷均した上にコンクリートを打設した基礎形式とする。なお、基礎の形状及び厚さは、右図及び表を目安とする。

なお、基礎コンクリートを、製品化することも可能です。

●基礎の厚さ

(単位：mm)

呼び内幅 (A) 寸法	t ₁	t ₂
300 ～ 1000	100	150
1100 ～ 2000	150	200
2100 ～ 5000	200	250
5100 ～ 7500	250	300
7600 ～	300	350



吊り金具の取扱い注意事項

ボックスカルバートの運搬や据え付けは慎重かつ安全に行ってください。

吊り穴タイプ

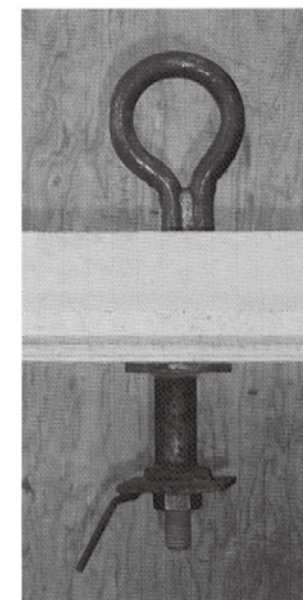
■ボックスカルバートの吊り上げに際して、吊り上げ用ボルト・ナットのネジ部分の点検を必ず行ってください。

ネジ部分に異常の生じたものは使用をやめ、交換してください。

■吊りボルトは規定の太さのものを使用して、ナットは必ずダブルナットをかけるか、またはネジ山いっぱいには十分締めて使用してください。細いボルトや、規定の太さのボルトでも締め付け不十分だと、吊り上げ中に重さで外れることが考えられます。

■ボックスカルバートは水平に吊り上げて、決して地上を引きずらないようにしてください。また吊りボルトは製品に対して垂直に使用してください。

引きずるとボルトが曲がったり、ねじれたりしてボルトの強度が減少して危険です。



■不必要に長時間ボックスカルバートを吊り下げておかないよう、また吊り上げ、吊りおろし操作は静かに行ってください。

吊りボルトがのびたり、ナットが外れたりする原因になります。

■吊り上げた場合、ボックスカルバートの横振れ、回転は極力さけてください。横振れや回転により、ワイヤーが損傷したりナットがゆるみ、外れることが考えられ危険です。

■ボックスカルバートを据え付ける時は、作業者の頭上を通過させたり、その下でモルタル敷きならしなどは絶対に避けてください。

吊りアンカータイプ

■ボックスカルバートの吊り上げに際して、吊り上げ用治具の点検を必ず行ってください。

ピン部分に異常の生じたものは使用をやめ、交換してください。

■アンカーに吊り上げ用治具を取り付け、レバーピンを完全に回転させて使用してください。レバーピンが完全に回転していない場合、吊り上げ中に外れることが考えられます。

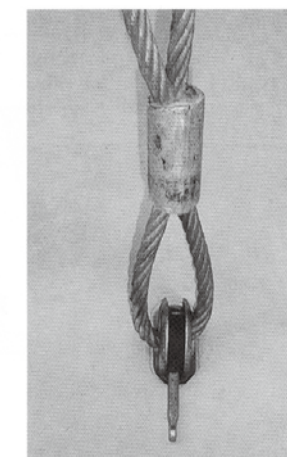
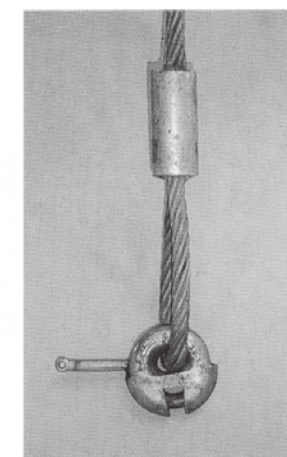
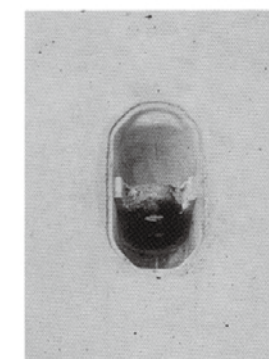
■ボックスカルバートは水平に吊り上げて、決して地上を引きずらないようにしてください。

引きずるとアンカーや吊り上げ用治具が曲がったり、ねじれたりして材料の強度が減少して危険です。

■不必要に長時間ボックスカルバートを吊り下げておかないよう、また吊り上げ、吊りおろし操作は静かに行ってください。吊り金具が変形して外れる原因になります。

■吊り上げた場合、ボックスカルバートの横振れ、回転は極力さけてください。横振れや回転により、ワイヤーが損傷したり吊り金具が外れることが考えられ危険です。

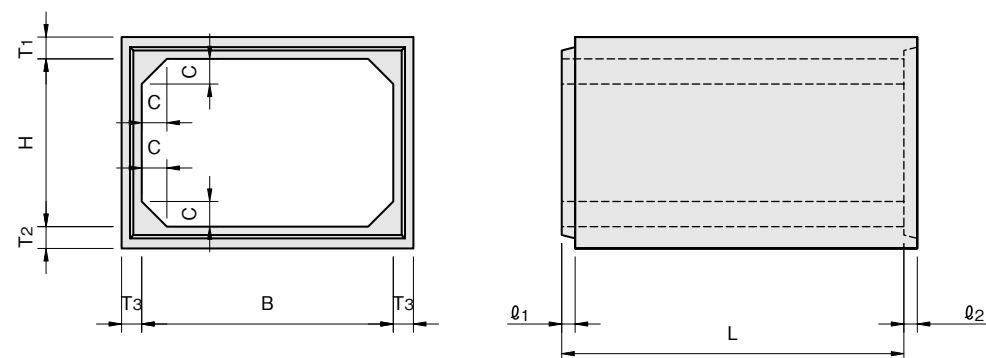
■ボックスカルバートを据え付ける時は、作業者の頭上を通過させたり、その下でモルタル敷きならしなどは絶対に避けてください。



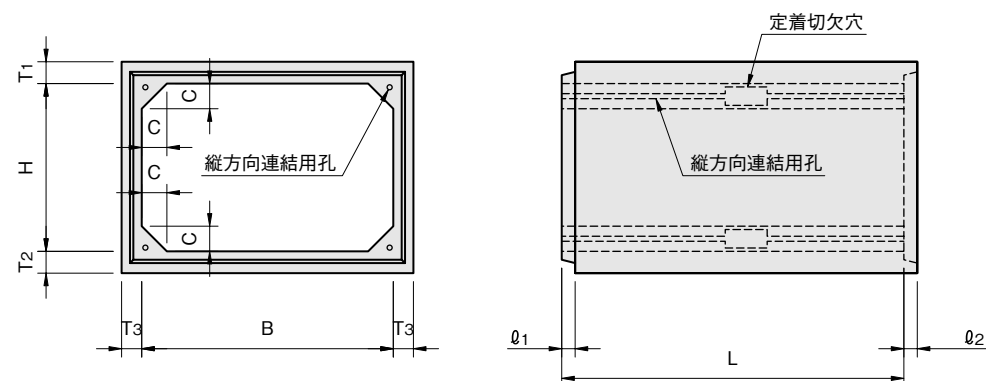
形状(スタンダード)

標準型の形状

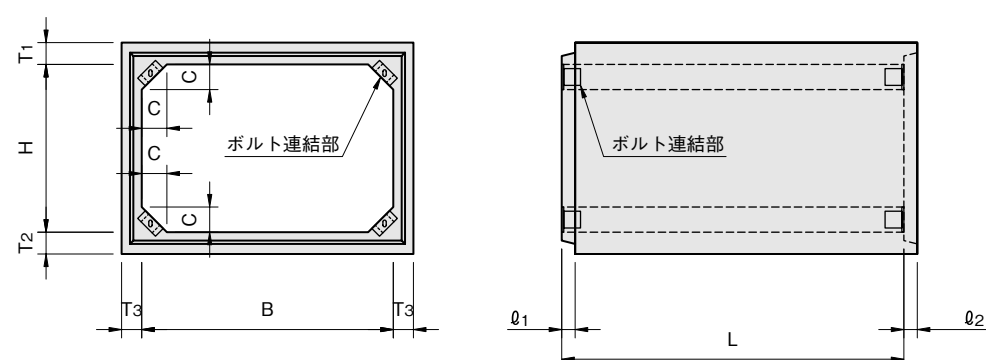
通常敷設型



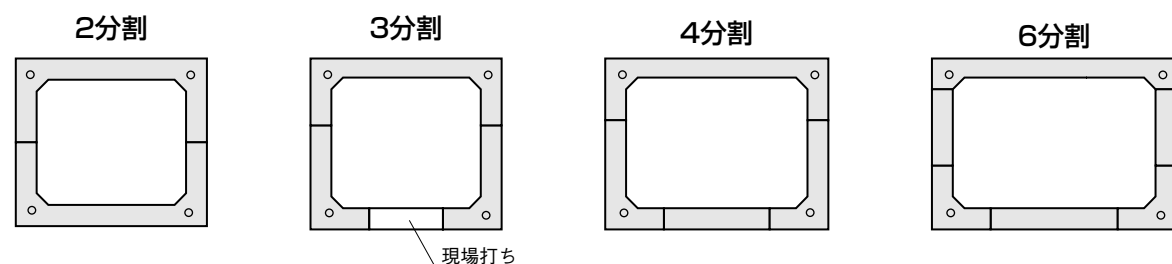
PC鋼材による縦方向連結型



ボルトによる縦方向連結型

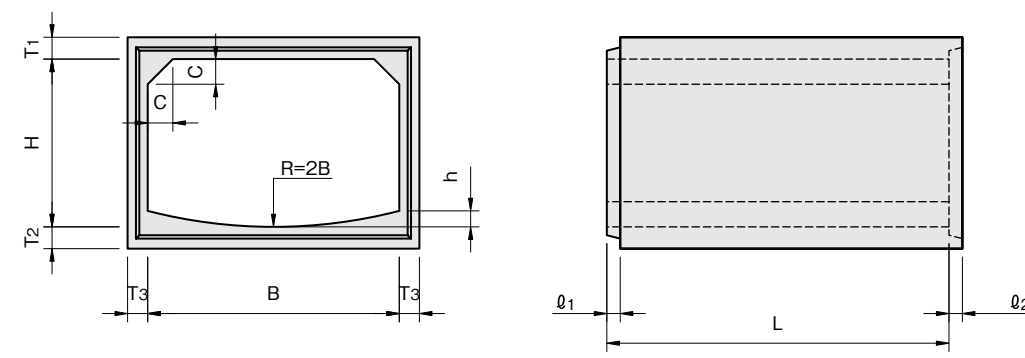


分割形状

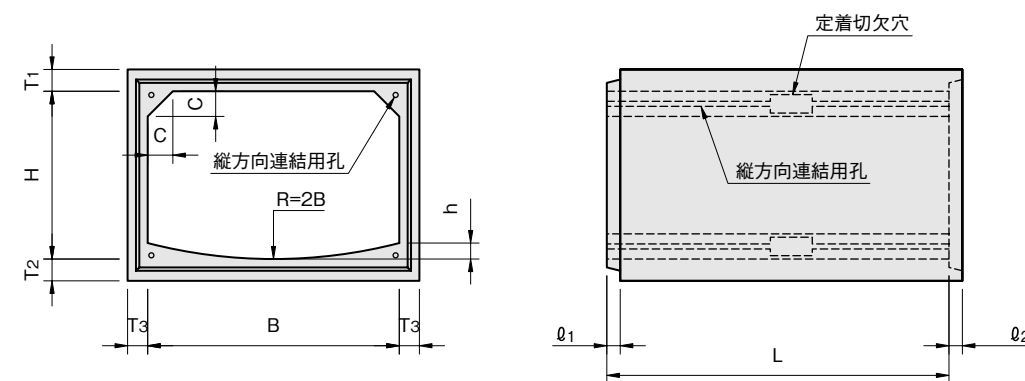


インバート型の形状

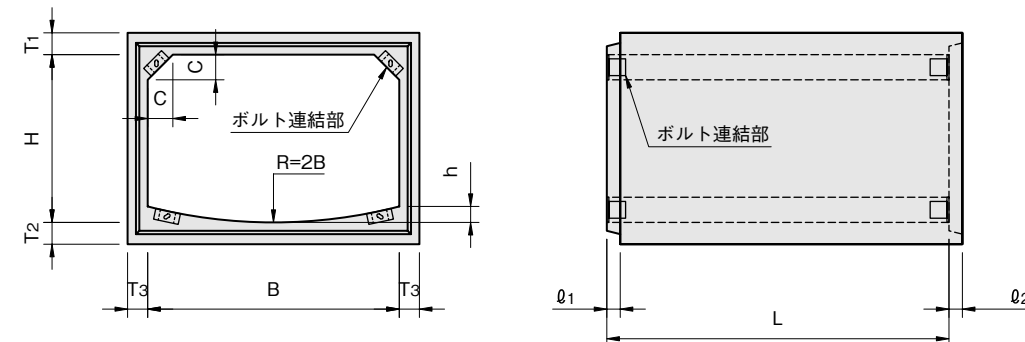
通常敷設型



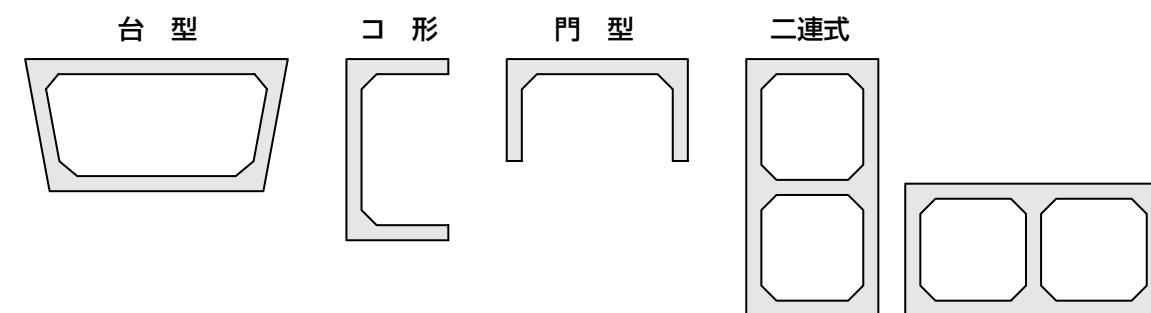
PC鋼材による縦方向連結型



ボルトによる縦方向連結型



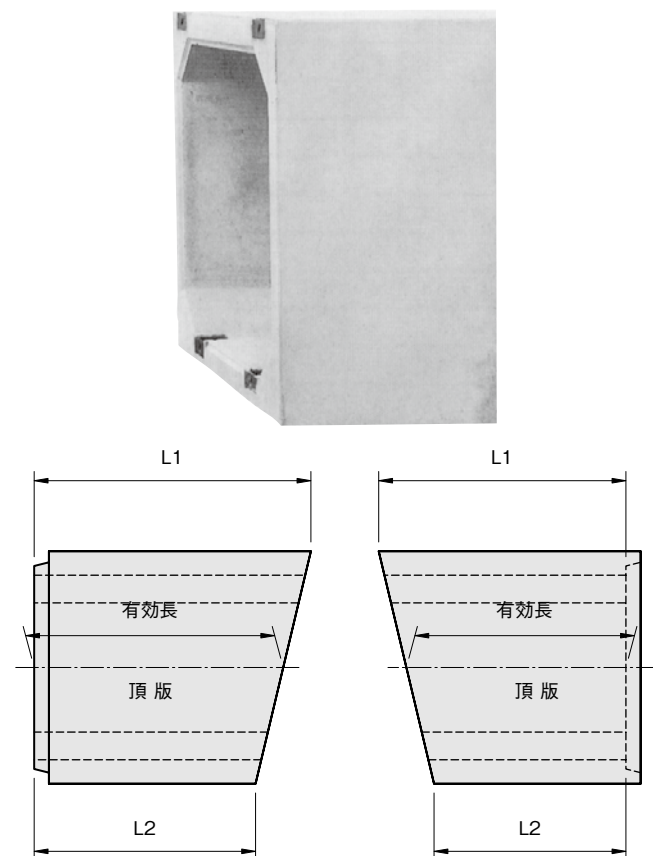
その他の形状



形状(異形)

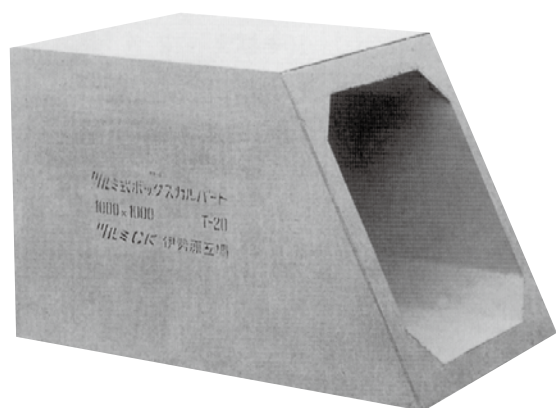
片斜切

折点部および曲線部などに使用します。



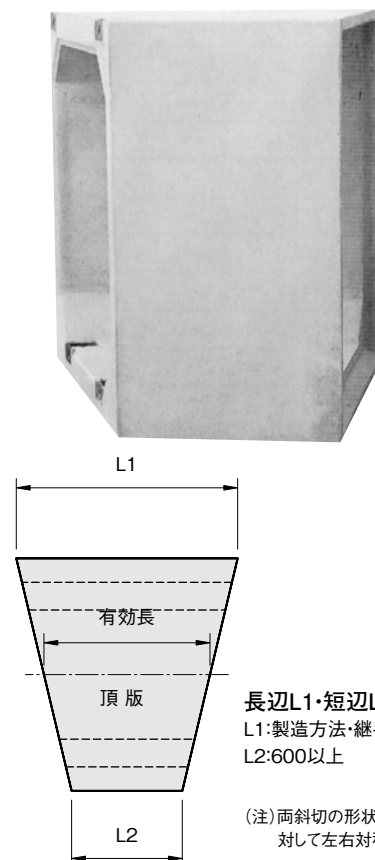
縦斜切

縦断勾配の大きな変化点に使用します。



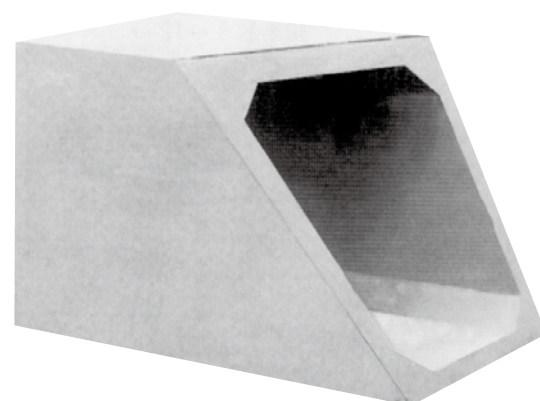
兩斜切

曲線を描くような個所に使用します。



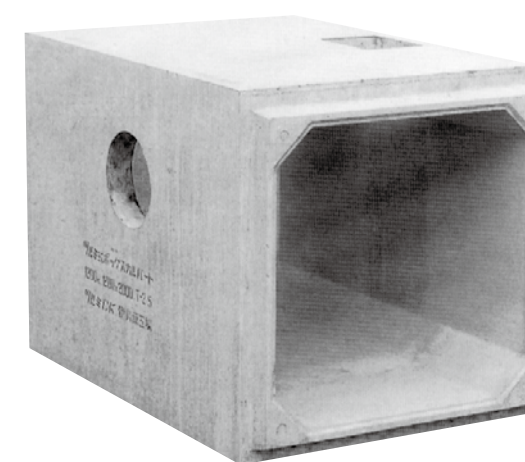
縦・横斜切

石積み等の勾配の付いた水路に、カルバートが斜めに取付く場合に使用します。

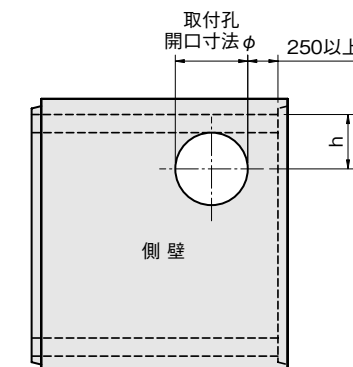


横穴明

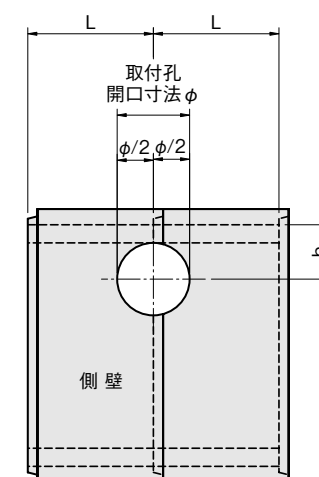
カルバートへの取付管の穴明けも可能です。穴の形状・位置・寸法等をご指示ください。
 なお、穴の寸法によっては製品2本にまたがって形成する場合があります。
 ただし、強度的に不可能な場合もありますので、当社へご相談ください。



製品1本に対して
取付孔を形成する場合



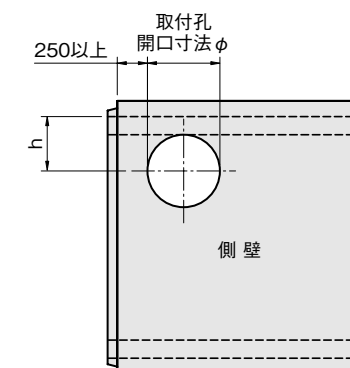
製品2本にわたって
取付孔を形成する場合



●製品の有効長と取付孔の開口寸法との関係 (単位:mm)

有効長 L	取付孔開口寸法 φ	
	製品1本に対して 取付孔を形成する場合	製品2本にわたって 取付孔を形成する場合
2000	φ900以下	φ1500以下
1500	φ700以下	φ1350以下
1000	φ400以下	φ900以下

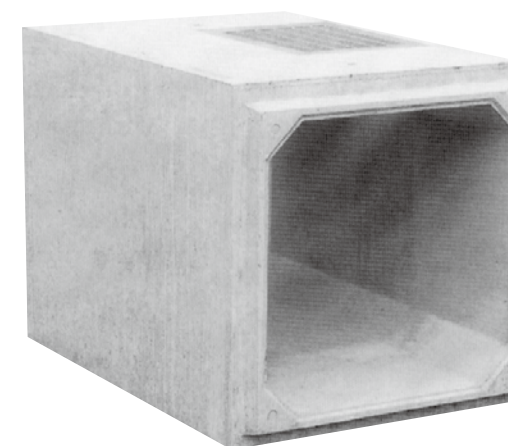
(注)開口部と製品端部との距離は、250mm以上あることを原則とします。



(注)hの寸法は、現地の取付高さに合わせるものとするが、縦方向連結型についてはハンチを避けた位置に取付孔を設けます。

グレーチング穴明

グレーチングの規格・サイズをご指示ください。

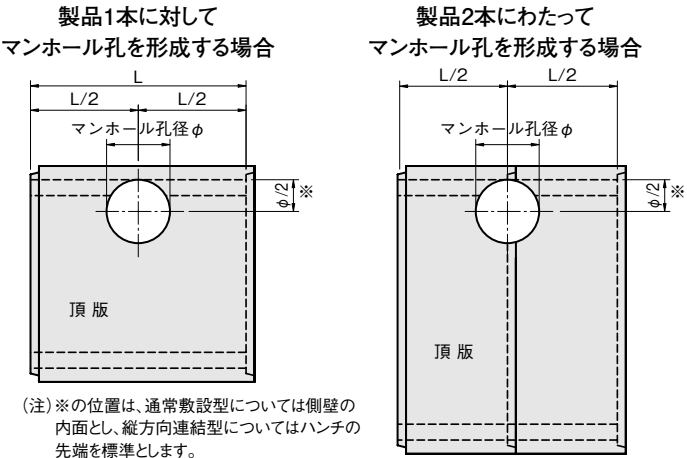
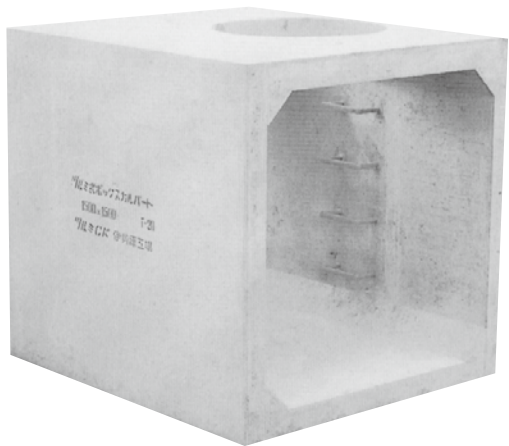


形状(異形)

人孔穴明

点検孔の穴を明けたり、マンホール蓋の受枠をカルバートの頂版に埋込む事も可能です。また、足掛金物の取付けも可能ですので、その都度、足掛金物の仕様をご指示ください。なお、穴の寸法によっては、製品2本にまたがって形成する場合があります。

その他の位置・孔径については、当社へご相談ください。

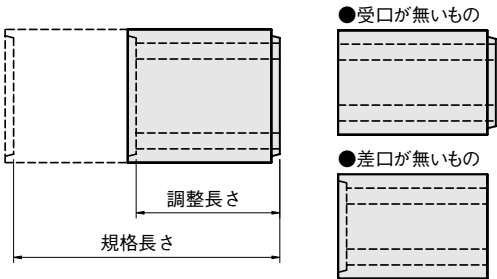
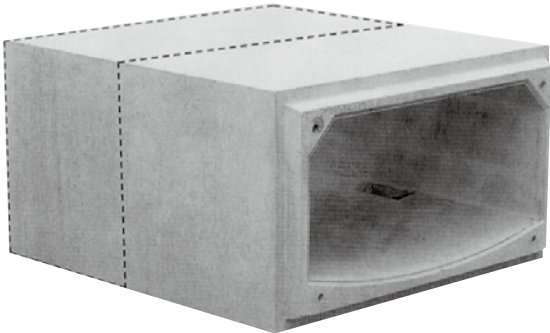


●製品の有効長とマンホール孔径との関係 (単位:mm)

有効長 L	マンホール孔径 φ	
	製品1本に対してマンホール孔を形成する場合	製品2本にわたってマンホール孔を形成する場合
2000	600, 900	600, 900
1500	600	600, 900
1000	—	600, 900

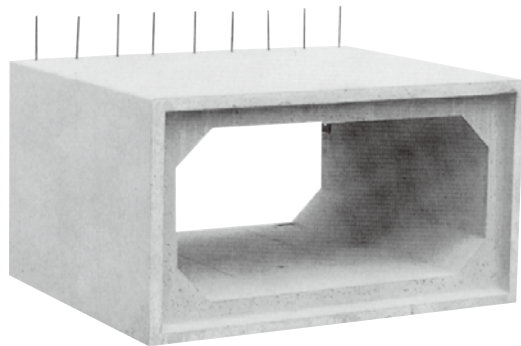
調整用

施工延長の距離調整に使用します。
また、継手部のないフラットの製品も製作可能です。
長さは600mm以上とします。



鉄筋出し

位置および径をご指示ください。



その他の異形製品

- ウィーブホール埋込み
 - 施工にあわせた継手形状(フラット形、落し込み形)
 - 角落し付
- その他の異形加工については、当社へご相談ください。

製品寸法一覧表



全国ボックスカルバート協会規格

日本産業規格 JIS A 5372 プレキャスト鉄筋コンクリート製品
日本産業規格 JIS A 5373 プレキャストプレストレスコンクリート製品
(公社) 日本下水道協会I類認定資器材

RCボックスカルバート(T-25)

呼 び 名 内幅 B × 内高 H × 有効長 L (mm) × (mm) × (mm)	頂版厚 T ₁ (mm)	底版厚 T ₂ (mm)	側壁厚 T ₃ (mm)	ハンチ C (mm)	参考質量 (kg)
600× 600×2000	130	130	130	100	2,000
700× 700×2000	130	130	130	100	2,260
800× 800×2000	130	130	130	100	2,520
900× 600×2000	130	130	130	100	2,390
900× 900×2000	130	130	130	100	2,780
1000× 800×2000	130	130	130	150	2,900
1000×1000×2000	130	130	130	150	3,160
1000×1500×2000	130	130	130	150	3,810
1100×1100×2000	130	130	130	150	3,420
1200× 800×2000	130	130	130	150	3,160
1200×1000×2000	130	130	130	150	3,420
1200×1200×2000	130	130	130	150	3,680
1200×1500×2000	130	130	130	150	4,070
1300×1300×2000	140	140	130	150	4,100
1400×1400×2000	150	150	130	150	4,540
1500×1000×2000	160	160	140	150	4,470
1500×1200×2000	160	160	140	150	4,750
1500×1500×2000	160	160	140	150	5,170
1800×1200×2000	170	170	150	150	5,600
1800×1500×2000	170	170	150	150	6,050
1800×1800×2000	170	170	150	150	6,500
2000×1500×2000	180	180	160	200	6,980
2000×1800×2000	180	180	160	200	7,460
2000×2000×2000	180	180	160	200	7,780
2200×1800×1500	200	200	180	200	6,570
2200×2200×1500	200	200	180	200	7,110
2300×1500×1500	200	200	180	200	6,320
2300×1800×1500	200	200	180	200	6,720
2300×2000×1500	200	200	180	200	6,990
2300×2300×1500	200	200	180	200	7,400
2400×2000×1500	210	210	190	200	7,530
2400×2400×1500	210	210	190	200	8,100
2500×1500×1500	220	220	200	200	7,340
2500×1800×1500	220	220	200	200	7,790
2500×2000×1500	220	220	200	200	8,090
2500×2500×1500	220	220	200	200	8,840
2800×1500×1000	240	240	220	200	5,740
2800×2000×1000	240	240	220	200	6,290
2800×2500×1000	240	240	220	200	6,840
2800×2800×1000	240	240	220	200	7,170
3000×1500×1000	260	260	240	300	6,770
3000×2000×1000	260	260	240	300	7,370
3000×2500×1000	260	260	240	300	7,970
3000×3000×1000	260	260	240	300	8,570
3500×2000×1000	310	310	250	300	9,150
3500×2500×1000	310	310	250	300	9,780

注) 有効長Lは、1500mmまたは1000mmとすることができます。
注) □部はMMSボックスカルバート規格範囲です。

PCボックスカルバート(T-25)

呼 び 名 内幅 B × 内高 H × 有効長 L (mm) × (mm) × (mm)	頂版厚 T ₁ (mm)	底版厚 T ₂ (mm)	側壁厚 T ₃ (mm)	ハンチ C (mm)	参考質量 (kg)
1800×1200×2000	150	150	150	150	5,180
1800×1500×2000	150	150	150	150	5,630
1800×1800×2000	150	150	150	150	6,080
2000×1500×2000	150	150	150	150	5,930
2200×1800×2000	150	150	150	150	6,380
2000×2000×2000	150	150	150	150	6,680
2200×1800×2000	180	180	180	150	8,070
2200×2200×2000	180	180	180	150	8,790
2300×1500×2000	180	180	180	150	7,710
2300×1800×2000	180	180	180	150	8,250
2300×2000×2000	180	180	180	150	8,610
2300×2300×2000	180	180	180	150	9,150
2400×2000×2000	180	180	180	150	8,790
2400×2400×2000	180	180	180	150	9,510
2500×1500×2000	180	180	180	150	8,070
2500×1800×2000	180	180	180	150	8,610
2500×2000×2000	180	180	180	150	8,970
2500×2500×2000	200	200	200	150	11,030
2800×1500×2000	200	200	200	200	9,800
2800×2000×2000	200	200	200	200	10,800
2800×2500×2000	200	200	200	200	11,800
2800×2800×2000	200	200	200	200	12,400
3000×1500×2000	250	250	200	200	11,900
3000×2000×2000	250	250	200	200	12,900
3000×2500×2000	250	250	200	200	13,900
3000×3000×2000	250	250	250	200	16,650
3500×2000×2000	300	300	250	300	17,900
3500×2500×2000	300	300	250	300	19,150
4000×2000×1500	300	300	250	300	14,550
4000×2500×1500	300	300	250	300	15,490
4500×2000×1000	380	380	300	300	13,140
4500×2500×1000	380	380	300	300	13,890
5000×2000×1000	380	380	330	330	14,500
5000×2500×1000	380	380	330	330	15,330

注 1) 有効長Lは、1500mmまたは1000mmとすることができます。
2) ハンチ高さは次の寸法とすることができます。 2000×1500～2500×2500:200mm 3000×1500～3000×3000:300mm

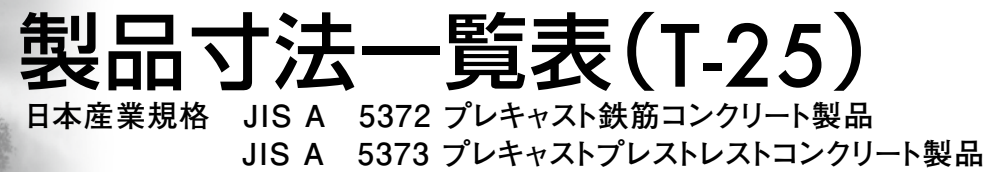
●RCボックスカルバート(JIS A 5372)

種 類	呼び寸法 B×H(mm)	適用土被り(m)	活 荷 重
RC-1種	600×600～3500×2500	0.2～3.0	自動車荷重 T-25
RC-2種	1000×800～3500×2500		

●PCボックスカルバート(JIS A 5373)

種 類	呼び寸法 B×H(mm)	適用土被り(m)	活 荷 重
PC-1.5型	1800×1200～5000×2500	0.5～1.5	自動車荷重 T-25
PC-3.0型		1.51～3.0	

PCボックスカルバートは、ポストテンション方式のプレストレストコンクリート構造のものであり、土被りに応じて1.5型と3.0型の2種類があります。
日本下水道協会 I類認定資器材のプレストレスト製ボックスカルバートでは、土被りに応じたI型(適用土被り0.2m～1.5m)、II型(適用土被り1.51m～3.0m)の2種類があります。



日本産業規格 JIS A 5372 プレキャスト鉄筋コンクリート製品
JIS A 5373 プレキャストプレストレストコンクリート製品

設計条件によりB×HをH×Bに製作可能です。(例:1200×1000→1000×1200)

呼 び 名			頂版厚T1 (mm)	底版厚T2 (mm)	側壁厚T3 (mm)	ハンチC (mm)	参考質量 (kg)	設計条件 活荷重 T-25 許容土かぶり (m)
内幅 B (mm)	内高 H (mm)	有効長 L (mm)						
※ 900×1200×2000			120	120	120	150	3,010	0.1～3.0
900×1400×2000			120	120	120	150	3,270	0.1～3.0
※ 900×1500×2000			120	120	120	150	3,370	0.1～3.0
950×1000×2000			130	130	120	100	2,850	0.1～3.0
1000× 500×2000			130	130	120	80	2,280	0.1～3.0
1000× 600×2000			130	130	120	80	2,400	0.1～3.0
1000× 700×2000			130	130	120	150	2,680	0.1～3.0
1000× 750×2000			130	130	120	150	2,740	0.1～3.0
※ 1000× 750×2000			130	130	120	150	2,730	0.1～3.0
1000× 800×2000			130	130	120	150	2,800	0.1～3.0
1000× 900×2000			130	130	120	150	2,920	0.1～3.0
1000×1000×2000			130	130	120	150	3,040	0.1～3.0
1000×1100×2000			130	130	120	150	3,150	0.1～3.0
1000×1500×2000			130	130	120	150	3,640	0.1～3.0
1100× 600×2000			135	135	120	150	2,750	0.1～3.0
1100× 700×2000			135	135	120	150	2,870	0.1～3.0
1100× 800×2000			135	135	120	150	2,990	0.1～3.0
1100× 900×2000			135	135	120	150	3,110	0.1～3.0
1100×1000×2000			135	135	120	150	3,230	0.1～3.0
1100×1100×2000			135	135	120	150	3,350	0.1～3.0
※ 1100×1100×2000			135	135	120	150	3,370	0.1～3.0
1200× 570×2000			145	145	120	150	3,000	0.1～3.0
1200× 600×2000			145	145	120	150	3,030	0.1～3.0
※ 1200× 600×2000			145	145	120	150	3,070	0.1～3.0
1200× 700×2000			145	145	120	150	3,150	0.1～3.0
1200× 800×2000			145	145	120	150	3,270	0.1～3.0
※ 1200× 800×2000			145	145	120	150	3,310	0.1～3.0
1200× 900×2000			145	145	120	150	3,390	0.1～3.0
※ 1200×1000×2000			145	145	120	150	3,430	0.1～3.0
1200×1000×2000			145	145	120	150	3,510	0.1～3.0
※ 1200×1100×2000			145	145	120	150	3,550	0.1～3.0
1200×1100×2000			145	145	120	150	3,630	0.1～3.0
1200×1200×2000			145	145	120	150	3,750	0.1～3.0
※ 1200×1200×2000			145	145	120	150	3,790	0.1～3.0
※ 1200×1300×2000			145	145	120	150	3,910	0.1～3.0
※ 1200×1500×2000			145	145	120	150	4,150	0.1～3.0
1200×1600×2000			145	145	120	150	4,230	0.1～3.0
※ 1200×1800×2000			145	145	120	150	4,510	0.1～3.0
1250× 700×2000			145	145	120	150	3,230	0.1～3.0
1250×1250×2000			145	145	120	150	3,890	0.1～3.0

- ・※印はインバー形になります。(インパート高さh=0.0635・B)
 - ・有効長は、1500mmまたは1000mmとすることができます。
 - ・施工条件及び運搬の都合により分割型になるサイズがあります。
 - ・PCボックスカルパートについては、別途計算します。
- このカタログの形状寸法は、都合により予告なく変更することがあります。

48



製品寸法一覧表(T-25)

日本産業規格 JIS A 5372 プレキャスト鉄筋コンクリート製品
JIS A 5373 プレキャストプレストレストコンクリート製品

設計条件によりB×HをH×Bに製作可能です。(例:1500×1000→1000×1500)

呼 び 名			頂版厚T1 (mm)	底版厚T2 (mm)	側壁厚T3 (mm)	ハンチC (mm)	参考質量 (kg)	設計条件 活荷重 T-25 許容土かぶり (m)
内幅 B (mm)	内高 H (mm)	有効長 L (mm)						
1300×	900×	2000	150	150	120	150	3,620	0.1～3.0
1300×	1000×	2000	150	150	120	150	3,740	0.1～3.0
1300×	1100×	2000	150	150	120	150	3,860	0.1～3.0
1300×	1200×	2000	150	150	120	150	3,980	0.1～3.0
1300×	1300×	2000	150	150	120	150	4,100	0.1～3.0
※ 1300×	1300×	2000	150	150	120	150	4,160	0.1～3.0
1300×	1500×	2000	150	150	120	150	4,340	0.1～3.0
※ 1300×	1500×	2000	150	150	120	150	4,400	0.1～3.0
1300×	1800×	2000	150	150	120	150	4,690	0.1～3.0
1400×	600×	2000	155	155	120	150	3,480	0.1～3.0
1400×	700×	2000	155	155	120	150	3,600	0.1～3.0
1400×	800×	2000	155	155	120	150	3,730	0.1～3.0
1400×	900×	2000	155	155	120	150	3,850	0.1～3.0
1400×	1000×	2000	155	155	120	150	3,970	0.1～3.0
1400×	1100×	2000	155	155	120	150	4,090	0.1～3.0
1400×	1200×	2000	155	155	120	150	4,210	0.1～3.0
1400×	1300×	2000	155	155	120	150	4,330	0.1～3.0
1400×	1400×	2000	155	155	120	150	4,450	0.1～3.0
※ 1400×	1400×	2000	155	155	120	150	4,540	0.1～3.0
1500×	600×	2000	165	165	120	150	3,820	0.1～3.0
1500×	700×	2000	165	165	120	150	3,940	0.1～3.0
※ 1500×	700×	2000	165	165	120	150	4,060	0.1～3.0
1500×	800×	2000	165	165	120	150	4,060	0.1～3.0
※ 1500×	800×	2000	165	165	120	150	4,180	0.1～3.0
1500×	900×	2000	165	165	120	150	4,180	0.1～3.0
※ 1500×	900×	2000	165	165	120	150	4,300	0.1～3.0
1500×	1000×	2000	165	165	120	150	4,300	0.1～3.0
※ 1500×	1000×	2000	165	165	120	150	4,420	0.1～3.0
1500×	1100×	2000	165	165	120	150	4,420	0.1～3.0
1500×	1200×	2000	165	165	120	150	4,540	0.1～3.0
※ 1500×	1200×	2000	165	165	120	150	4,660	0.1～3.0
1500×	1300×	2000	165	165	120	150	4,660	0.1～3.0
1500×	1350×	2000	165	165	120	150	4,720	0.1～3.0
1500×	1400×	2000	165	165	120	150	4,780	0.1～3.0
※ 1500×	1400×	2000	165	165	120	150	4,900	0.1～3.0
1500×	1500×	2000	165	165	120	150	4,900	0.1～3.0
※ 1500×	1500×	2000	165	165	120	150	5,020	0.1～3.0
※ 1500×	1750×	1500	160	160	140	150	4,240	0.1～3.0
1500×	1800×	2000	160	160	140	150	5,590	0.1～3.0
1500×	2000×	1500	160	160	160	150	4,750	0.1～3.0
※ 1500×	2000×	1500	160	160	160	150	4,850	0.1～3.0
1600×	600×	2000	170	170	140	150	4,260	0.1～3.0
1600×	700×	2000	170	170	140	150	4,400	0.1～3.0
1600×	800×	2000	170	170	140	150	4,540	0.1～3.0
※ 1600×	800×	2000	170	170	140	150	4,700	0.1～3.0

- ・※印はインバート形になります。(インバート高さh＝0.0635・B)
- ・有効長Lは、1500mmまたは1000mmとすることができます。
- ・施工条件及び運搬の都合により分割型になるサイズがあります。
- ・PCボックスカルバートについては、別途計算します。
- ・このカタログの形状寸法は、都合により予告なく変更することがあります。

設計条件によりB×HをH×Bに製作可能です。(例:1700×1200→1200×1700)

呼 び 名			頂版厚T1 (mm)	底版厚T2 (mm)	側壁厚T3 (mm)	ハンチC (mm)	参考質量 (kg)	設計条件 活荷重 T-25 許容土かぶり (m)
内幅 B (mm)	内高 H (mm)	有効長 L (mm)						
1600×	900×	2000	170	170	140	150	4,680	0.1～3.0
1600×	1000×	2000	170	170	140	150	4,820	0.1～3.0
1600×	1100×	2000	170	170	140	150	4,960	0.1～3.0
1600×	1200×	2000	170	170	140	150	5,100	0.1～3.0
1600×	1300×	2000	170	170	140	150	5,240	0.1～3.0
1600×	1400×	2000	170	170	140	150	5,380	0.1～3.0
1600×	1500×	2000	170	170	140	150	5,520	0.1～3.0
※ 1600×	1500×	2000	170	170	140	150	5,680	0.1～3.0
1600×	1600×	2000	170	170	140	150	5,660	0.1～3.0
※ 1600×	1600×	2000	170	170	140	150	5,820	0.1～3.0
1650×	1100×	2000	170	170	140	150	5,050	0.1～3.0
※ 1650×	1100×	2000	170	170	140	150	5,220	0.1～3.0
1650×	1500×	2000	170	170	140	150	5,610	0.1～3.0
※ 1650×	1500×	2000	170	170	140	150	5,780	0.1～3.0
1650×	1650×	2000	170	170	140	150	5,820	0.1～3.0
1700×	600×	2000	170	170	140	150	4,430	0.1～3.0
1700×	700×	2000	170	170	140	150	4,570	0.1～3.0
1700×	800×	2000	170	170	140	150	4,710	0.1～3.0
1700×	900×	2000	170	170	140	150	4,850	0.1～3.0
1700×	1000×	2000	170	170	140	150	4,990	0.1～3.0
1700×	1100×	2000	170	170	140	150	5,130	0.1～3.0
1700×	1200×	2000	170	170	140	150	5,270	0.1～3.0
1700×	1300×	2000	170	170	140	150	5,410	0.1～3.0
※ 1700×	1300×	1500	170	170	140	150	4,200	0.1～3.0
1700×	1400×	2000	170	170	140	150	5,550	0.1～3.0
1700×	1500×	2000	170	170	140	200	5,870	0.1～3.0
1700×	1600×	2000	170	170	140	200	6,010	0.1～3.0
1700×	1700×	2000	170	170	140	200	6,150	0.1～3.0
※ 1700×	1700×	1500	170	170	140	200	4,690	0.1～3.0
1700×	2000×	1500	170	170	140	200	4,920	0.1～3.0
1750×	1500×	2000	170	170	140	200	5950	0.1～3.0
1800×	700×	2000	180	180	160	150	5,160	0.1～3.0
1800×	800×	2000	180	180	160	150	5,320	0.1～3.0
1800×	900×	2000	180	180	160	150	5,480	0.1～3.0
1800×	1000×	2000	180	180	160	150	5,640	0.1～3.0
※ 1800×	1000×	2000	180	180	160	150	5,870	0.1～3.0
1800×	1100×	2000	180	180	160	150	5,800	0.1～3.0
1800×	1200×	2000	180	180	160	150	5,960	0.1～3.0
1800×	1300×	2000	180	180	160	150	6,120	0.1～3.0
1800×	1400×	2000	180	180	160	200	6,460	0.1～3.0
1800×	1500×	2000	180	180	160	200	6,620	0.1～3.0
※ 1800×	1500×	1500	180	180	160	200	5,070	0.1～3.0
1800×	1600×	2000	180	180	160	200	6,780	0.1～3.0
※ 1800×	1600×	2000	180	180	160	200	6,920	0.1～3.0

- ・※印はインバート形になります。(インバート高さh＝0.0635・B)
- ・有効長Lは、1500mmまたは1000mmとすることができます。
- ・施工条件及び運搬の都合により分割型になるサイズがあります。
- ・PCボックスカルバートについては、別途計算します。
- ・このカタログの形状寸法は、都合により予告なく変更することがあります。

T-25
1300
×
900
∩
1800
×
1600



製品寸法一覧表(T-25)

日本産業規格 JIS A 5372 プレキャスト鉄筋コンクリート製品
JIS A 5373 プレキャストプレストレストコンクリート製品

設計条件によりB×HをH×Bに製作可能です。(例:2000×1600→1600×2000)

呼　　び　　名			頂版厚T1 (mm)	底版厚T2 (mm)	側壁厚T3 (mm)	ハンチC (mm)	参考質量 (kg)	設計条件 活荷重 T-25 許容土かぶり (m)
内幅 B (mm)	内高 H (mm)	有効長 L (mm)						
※	1800×1700×2000	180	180	160	200	6,940	0.1～3.0	
	1800×1800×2000	180	180	160	200	7,100	0.1～3.0	
	1800×1800×2000	180	180	160	200	7,240	0.1～3.0	
	1800×2100×1500	180	180	160	200	5,680	0.1～3.0	
	1800×2100×1500	180	180	160	200	5,790	0.1～3.0	
	1800×2200×1500	180	180	160	200	5,800	0.1～3.0	
※	1900× 800×2000	180	180	160	150	5,500	0.1～3.0	
	1900× 900×2000	180	180	160	150	5,660	0.1～3.0	
	1900× 950×2000	180	180	160	150	6,010	0.1～3.0	
	1900×1000×2000	180	180	160	150	5,820	0.1～3.0	
	1900×1100×2000	180	180	160	150	5,980	0.1～3.0	
	1900×1200×2000	180	180	160	150	6,140	0.1～3.0	
	1900×1300×2000	180	180	160	200	6,480	0.1～3.0	
	1900×1400×2000	180	180	160	200	6,640	0.1～3.0	
	1900×1500×2000	180	180	160	200	6,800	0.1～3.0	
	1900×1600×2000	180	180	160	200	6,960	0.1～3.0	
	1900×1700×2000	180	180	160	200	7,120	0.1～3.0	
	1900×1800×2000	180	180	160	200	7,280	0.1～3.0	
	1900×1900×2000	180	180	160	200	7,440	0.1～3.0	
	1900×1900×1500	180	180	160	200	5,710	0.1～3.0	
	1900×2300×1500	180	180	160	200	6,190	0.1～3.0	
	※	1950×1950×1500	190	190	160	200	6,020	0.1～3.0
※	2000× 800×2000	190	190	160	150	5,910	0.1～3.0	
	2000× 900×2000	190	190	160	150	6,070	0.1～3.0	
	2000×1000×2000	190	190	160	150	6,230	0.1～3.0	
	2000×1000×2000	190	190	160	150	6,540	0.1～3.0	
	2000×1100×2000	190	190	160	150	6,390	0.1～3.0	
	2000×1200×2000	190	190	160	150	6,550	0.1～3.0	
	2000×1250×2000	190	190	160	150	6,630	0.1～3.0	
	2000×1250×1500	190	190	160	150	5,210	0.1～3.0	
	2000×1300×1500	190	190	160	150	5,030	0.1～3.0	
	2000×1350×1500	190	190	160	150	5,090	0.1～3.0	
	2000×1400×1500	190	190	160	150	5,150	0.1～3.0	
	2000×1500×2000	190	190	160	200	7,200	0.1～3.0	
	2000×1500×2000	190	190	160	200	7,430	0.1～3.0	
	2000×1600×1500	190	190	160	200	5,530	0.1～3.0	
	2000×1600×1500	190	190	160	200	5,690	0.1～3.0	
	2000×1700×2000	190	190	160	200	7,530	0.1～3.0	
	2000×1750×2000	190	190	160	150	7,430	0.1～3.0	
	2000×1750×1500	190	190	160	150	5,810	0.1～3.0	
	2000×1800×2000	190	190	160	200	7,690	0.1～3.0	
	2000×1800×2000	190	190	160	200	7,900	0.1～3.0	
	2000×1900×2000	190	190	160	200	7,850	0.1～3.0	
	2000×2000×1500	190	190	160	200	6,170	0.1～3.0	
	2000×2000×2000	190	190	160	200	8,010	0.1～3.0	

- ・ ※印はインバート形になります。(インバート高さh＝0.0635・B)
- ・ 有効長Lは、1500mmまたは1000mmとすることができます。
- ・ 施工条件及び運搬の都合により分割型になるサイズがあります。
- ・ PCボックスカルバートについては、別途計算します。
- ・ このカタログの形状寸法は、都合により予告なく変更することがあります。

設計条件によりB×HをH×Bに製作可能です。(例:2200×1500→1500×2200)

呼 び 名			頂版厚T1 (mm)	底版厚T2 (mm)	側壁厚T3 (mm)	ハンチC (mm)	参考質量 (kg)	設計条件 活荷重 T-25 許容土かぶり (m)
内幅 B (mm)	内高 H (mm)	有効長 L (mm)						
2000×2300×1000			190	190	160	200	4,240	0.1～3.0
2000×2500×1000			190	190	160	200	4,400	0.1～3.0
2100× 900×2000			200	200	160	200	6,680	0.1～2.0
2100×1000×2000			200	200	160	200	6,840	0.1～2.0
2100×1100×2000			200	200	160	200	7,000	0.1～2.0
2100×1200×2000			200	200	160	200	7,160	0.1～2.0
2100×1300×2000			200	200	160	200	7,320	0.1～2.0
※	2100×1300×2000		200	200	160	200	7,580	0.1～2.0
2100×1400×2000			200	200	160	200	7,480	0.1～2.0
2100×1500×2000			200	200	160	150	7,470	0.1～2.0
2100×1600×2000			200	200	160	200	7,800	0.1～2.0
2100×1700×2000			200	200	160	200	7,960	0.1～2.0
2100×1800×2000			200	200	160	200	8,120	0.1～2.0
2100×1900×1500			200	200	160	200	6,210	0.1～2.0
2100×2000×1500			200	200	160	200	6,330	0.1～2.0
2100×2100×1500			200	200	160	200	6,450	0.1～2.0
※	2100×2100×1500		200	200	160	200	6,650	0.1～2.0
※	2100×2300×1500		200	200	160	200	6,890	0.1～2.0
2100×2400×1500			200	200	160	200	6,810	0.1～2.0
2200×1000×2000			200	200	160	150	6,860	0.1～2.0
2200×1100×2000			200	200	160	200	7,200	0.1～2.0
※	2200×1100×1995		200	200	160	200	7,490	0.1～2.0
2200×1200×2000			200	200	160	200	7,360	0.1～2.0
2200×1300×2000			200	200	160	150	7,350	0.1～2.0
2200×1400×2000			200	200	160	200	7,680	0.1～2.0
2200×1500×1500			200	200	160	200	5,880	0.1～2.0
2200×1600×2000			200	200	160	200	8,000	0.1～2.0
2200×1700×1500			200	200	160	200	6,120	0.1～2.0
2200×1800×1500			200	200	160	200	6,240	0.1～2.0
2200×1900×1500			200	200	160	200	6,360	0.1～2.0
2200×2000×1500			200	200	160	200	6,480	0.1～2.0
2200×2100×1500			200	200	160	200	6,600	0.1～2.0
2200×2200×1500			200	200	160	200	6,720	0.1～2.0
※	2200×2200×1500		200	200	160	200	6,950	0.1～2.0
2250×1600×2000			220	220	200	200	9,430	0.1～2.0
2250×2200×2000			220	220	200	200	10,630	0.1～2.0
2300×1000×2000			210	210	180	200	7,790	0.1～2.0
2300×1100×2000			210	210	180	200	7,970	0.1～2.0
2300×1200×2000			210	210	180	200	8,150	0.1～2.0
2300×1300×1500			210	210	180	200	6,240	0.1～2.0
2300×1400×1500			210	210	180	200	6,380	0.1～2.0
2300×1500×1500			210	210	180	200	6,510	0.1～2.0
2300×1600×1500			210	210	180	200	6,650	0.1～2.0
2300×1700×1500			210	210	180	200	6,780	0.1～2.0

- ・ ※印はインバート形になります。(インバート高さh＝0.0635・B)
- ・ 有効長Lは、1500mmまたは1000mmとすることができます。
- ・ 施工条件及び運搬の都合により分割型になるサイズがあります。
- ・ PCボックスカルバートについては、別途計算します。
- ・ このカタログの形状寸法は、都合により予告なく変更することがあります。

T-25
1800
×
1700
∟
2300
×
1700



製品寸法一覧表(T-25)

日本産業規格 JIS A 5372 プレキャスト鉄筋コンクリート製品
JIS A 5373 プレキャストプレストレストコンクリート製品

設計条件によりB×HをH×Bに製作可能です。(例:2500×2000→2000×2500)

呼 び 名			頂版厚T1 (mm)	底版厚T2 (mm)	側壁厚T3 (mm)	ハンチC (mm)	参考質量 (kg)	設計条件 活荷重 T-25 許容土かぶり (m)
内幅 B (mm)	内高 H (mm)	有効長 L (mm)						
2300	1800	1500	210	210	180	200	6,920	0.1～2.0
2300	1900	1500	210	210	180	200	7,050	0.1～2.0
2300	2000	1500	210	210	180	200	7,190	0.1～2.0
2300	2100	1500	210	210	180	200	7,320	0.1～2.0
2300	2200	1500	210	210	180	200	7,460	0.1～2.0
2300	2300	1500	210	210	180	200	7,590	0.1～2.0
2400	1000	2000	210	210	180	200	8,000	0.1～2.0
2400	1100	2000	210	210	180	200	8,180	0.1～2.0
2400	1200	2000	210	210	180	200	8,360	0.1～2.0
2400	1300	1500	210	210	180	200	6,400	0.1～2.0
※ 2400	1300	1000	210	210	180	200	4,470	0.1～2.0
2400	1400	1500	210	210	180	200	6,540	0.1～2.0
2400	1500	1500	210	210	180	200	6,670	0.1～2.0
2400	1600	1500	210	210	180	200	6,810	0.1～2.0
2400	1700	1500	210	210	180	200	6,940	0.1～2.0
2400	1800	1500	210	210	180	200	7,080	0.1～2.0
2400	1900	1500	210	210	180	200	7,210	0.1～2.0
2400	2000	1500	210	210	180	200	7,350	0.1～2.0
2400	2100	1500	210	210	180	200	7,480	0.1～2.0
2400	2200	1500	210	210	180	200	7,620	0.1～2.0
2400	2300	1500	210	210	180	200	7,750	0.1～2.0
2400	2400	1500	210	210	180	200	7,890	0.1～2.0
※ 2400	2400	1500	210	210	180	200	8,190	0.1～2.0
2400	2500	1500	210	210	180	200	8,020	0.1～2.0
2500	740	2000	210	210	180	200	7,740	0.1～1.5
2500	1000	2000	210	210	180	200	8,210	0.1～1.5
※ 2500	1000	2000	210	210	180	200	8,660	0.1～1.5
2500	1100	1500	210	210	180	200	6,290	0.1～1.5
2500	1200	2000	210	210	180	200	8,570	0.1～1.5
2500	1300	1500	210	210	180	200	6,560	0.1～1.5
2500	1400	1500	210	210	180	200	6,690	0.1～1.5
2500	1500	1500	210	210	180	200	6,830	0.1～1.5
2500	1600	1500	210	210	180	200	6,960	0.1～1.5
2500	1700	1500	210	210	180	200	7,100	0.1～1.5
2500	1800	1500	210	210	180	200	7,230	0.1～1.5
2500	1900	1500	210	210	180	200	7,370	0.1～1.5
2500	2000	1000	210	210	180	200	5,000	0.1～1.5
2500	2000	1500	210	210	180	200	7,500	0.1～1.5
※ 2500	2000	1500	210	210	180	200	7,850	0.1～1.5
2500	2100	1500	210	210	180	200	7,640	0.1～1.5
2500	2200	1500	210	210	180	200	7,770	0.1～1.5
2500	2300	1500	210	210	180	200	7,910	0.1～1.5
2500	2400	1500	210	210	180	200	8,040	0.1～1.5
2500	2500	1500	210	210	180	200	8,180	0.1～1.5
※ 2500	2500	1500	210	210	180	200	8,520	0.1～1.5
2500	2600	1000	210	210	180	200	5,540	0.1～1.5

- ・ ※印はインバート形になります。(インバート高さh＝0.0635・B)
- ・ 有効長Lは、1500mmまたは1000mmとすることができます。
- ・ 施工条件及び運搬の都合により分割型になるサイズがあります。
- ・ PCボックスカルバートについては、別途計算します。
- ・ このカタログの形状寸法は、都合により予告なく変更することがあります。

設計条件によりB×HをH×Bに製作可能です。(例:2800×2500→2500×2800)

呼 び 名			頂版厚T1 (mm)	底版厚T2 (mm)	側壁厚T3 (mm)	ハンチC (mm)	参考質量 (kg)	設計条件 活荷重 T-25 許容土かぶり (m)
内幅 B (mm)	内高 H (mm)	有効長 L (mm)						
2600	1000	2000	210	210	200	200	8,700	0.1～1.5
2600	1100	1500	210	210	200	200	8,900	0.1～1.5
2600	1200	1500	210	210	200	200	6,830	0.1～1.5
2600	1400	1500	210	210	200	200	7,130	0.1～1.5
2600	1600	1500	210	210	200	200	7,430	0.1～1.5
2600	1800	1500	210	210	200	200	7,730	0.1～1.5
2600	1900	1500	210	210	200	200	7,880	0.1～1.5
2600	2000	1500	210	210	200	200	8,030	0.1～1.5
2600	2200	1500	210	210	200	200	8,330	0.1～1.5
2600	2400	1500	210	210	200	200	8,630	0.1～1.5
2600	2600	1500	210	210	200	200	8,930	0.1～1.5
※ 2600	2600	1500	210	210	200	200	9,310	0.1～1.5
2700	1000	1500	220	220	200	200	6,920	0.1～1.5
2700	1200	1500	220	220	200	200	7,220	0.1～1.5
2700	1400	1000	220	220	200	200	5,010	0.1～1.5
2700	1600	1500	220	220	200	200	7,820	0.1～1.5
2700	1800	1500	220	220	200	200	8,120	0.1～1.5
2700	1890	1000	220	220	200	200	5,500	0.1～1.5
2700	2000	1500	220	220	200	200	8,420	0.1～1.5
2700	2200	1500	220	220	200	200	8,720	0.1～1.5
2700	2400	1500	220	220	200	200	9,020	0.1～1.5
2700	2500	1500	220	220	200	200	9,170	0.1～1.5
2700	2700	1500	220	220	200	200	9,470	0.1～1.5
2700	2800	1500	220	220	200	200	9,610	0.1～1.5
2800	1000	1500	220	220	200	200	7,080	0.1～1.5
2800	1200	1500	220	220	200	200	7,380	0.1～1.5
2800	1400	1000	220	220	200	200	5,120	0.1～1.5
2800	1500	2000	220	220	200	200	10,440	0.1～1.5
2800	1600	1500	220	220	200	200	7,980	0.1～1.5
2800	1700	2000	220	220	200	200	10,840	0.1～1.5
2800	1800	1500	220	220	200	200	8,280	0.1～1.5
2800	2000	1500	220	220	200	200	8,580	0.1～1.5
2800	2200	1500	220	220	200	200	8,880	0.1～1.5
2800	2400	1500	220	220	200	200	9,180	0.1～1.5
2800	2500	1500	220	220	200	200	9,330	0.1～1.5
2800	2600	1500	220	220	200	200	9,480	0.1～1.5
※ 2800	2800	1500	220	220	200	200	10,250	0.1～1.5
2900	1000	1500	225	225	200	200	7,370	0.1～1.5
2900	1200	1500	225	225	200	200	7,670	0.1～1.5
2900	1400	1000	225	225	200	200	5,310	0.1～1.5
2900	1600	1500	225	225	200	200	8,270	0.1～1.5
2900	1800	1500	225	225	200	200	8,570	0.1～1.5
2900	2000	1500	225	225	200	200	8,870	0.1～1.5
2900	2200	1500	225	225	200	200	9,170	0.1～1.5
2900	2400	1500	225	225	200	200	9,470	0.1～1.5
2900	2600	1500	225	225	200	200	9,770	0.1～1.5

- ・ ※印はインバート形になります。(インバート高さh＝0.0635・B)
- ・ 有効長Lは、1500mmまたは1000mmとすることができます。
- ・ 施工条件及び運搬の都合により分割型になるサイズがあります。
- ・ PCボックスカルバートについては、別途計算します。
- ・ このカタログの形状寸法は、都合により予告なく変更することがあります。

T-25
2300
×
1800
∩
2900
×
2600



製品寸法一覧表(T-25)

日本産業規格 JIS A 5372 プレキャスト鉄筋コンクリート製品
JIS A 5373 プレキャストプレストレストコンクリート製品

呼 び 名			頂版厚T1 (mm)	底版厚T2 (mm)	側壁厚T3 (mm)	ハンチC (mm)	参考質量 (kg)	設計条件 活荷重 T-25 許容土かぶり (m)
内幅 B (mm)	内高 H (mm)	有効長 L (mm)						
2900×2900×1500			225	225	200	200	10,220	0.1～1.5
3000×1000×1500			230	230	200	200	7,670	0.1～1.0
3000×1200×1500			230	230	200	200	7,970	0.1～1.0
3000×1300×2000			230	230	200	200	10,820	0.1～1.0
3000×1400×1500			230	230	200	200	8,260	0.1～1.0
3000×1500×1500			230	230	200	200	8,420	0.1～1.0
3000×1600×1500			230	230	200	200	8,570	0.1～1.0
3000×1800×1500			230	230	200	200	8,870	0.1～1.0
3000×1900×1500			230	230	200	200	9,020	0.1～1.0
3000×2000×1500			230	230	200	200	9,170	0.1～1.0
※ 3000×2000×1500			230	230	200	200	9,720	0.1～1.0
3000×2500×1500			230	230	200	200	9,920	0.1～1.0
3000×2600×1500			230	230	200	200	10,060	0.1～1.0
3000×2700×1000			230	230	200	200	6,810	0.1～1.0
3000×3000×1500			230	230	200	200	10,670	0.1～1.0
※ 3000×3000×1500			230	230	200	300	11,410	0.1～1.0
3100×1500×1500			230	230	220	200	8,880	0.1～1.0
3100×2000×1500			230	230	220	200	9,700	0.1～1.0
3100×2500×1500			230	230	220	200	10,530	0.1～1.0
3100×3000×1500			230	230	220	200	11,350	0.1～1.0
3100×3300×1500			230	230	220	200	11,850	0.1～1.0
3200×1500×1500			240	240	220	250	9,490	0.1～1.0
3200×2000×1500			240	240	220	250	10,320	0.1～1.0
3200×2500×1500			240	240	220	250	11,410	0.1～1.0
3200×3000×1500			240	240	220	250	11,970	0.1～1.0
3200×3500×1500			240	240	220	250	12,790	0.1～1.0
3300×1000×1000			240	240	220	200	5,790	0.1～1.0
3300×1500×1500			240	240	220	250	9,680	0.1～1.0
3300×2000×1500			240	240	220	200	10,330	0.1～1.0
3300×2500×1000			240	240	220	200	7,440	0.1～1.0
※ 3300×2500×1500			240	240	220	250	11,950	0.1～1.0
3400×1500×1500			240	240	220	250	9,850	0.1～1.0
3400×1900×1500			240	240	220	250	10,510	0.1～1.0
3400×2000×1500			240	240	220	250	10,680	0.1～1.0
3400×2500×1500			240	240	220	250	11,500	0.1～1.0
3400×2600×1500			240	240	220	250	11,670	0.1～1.0
3400×2700×1500			240	240	220	250	11,830	0.1～1.0
3500×1800×1000			250	250	240	250	7,450	0.1～1.0
3500×2000×1500			250	250	240	250	11,530	0.1～1.0
※ 3500×2000×1500			250	250	240	250	12,260	0.1～1.0
3500×2500×1500			250	250	240	250	12,430	0.1～1.0
3500×3000×1000			250	250	240	250	8,780	0.1～1.0

- ・ ※印はインバート形になります。(インバート高さh＝0.0635・B)
- ・ 有効長Lは、1500mmまたは1000mmとすることができます。
- ・ 施工条件及び運搬の都合により分割型になるサイズがあります。
- ・ PCボックスカルバートについては、別途計算します。
- ・ このカタログの形状寸法は、都合により予告なく変更することがあります。

呼 び 名			頂版厚T1 (mm)	底版厚T2 (mm)	側壁厚T3 (mm)	ハンチC (mm)	参考質量 (kg)	設計条件 活荷重 T-25 許容土かぶり (m)
内幅 B (mm)	内高 H (mm)	有効長 L (mm)						
※ 3500×3000×1000			250	250	250	250	9,370	0.1～1.0
3500×3300×2000			250	250	250	250	18,490	0.1～1.0
3600×1500×1500			300	300	250	250	12,510	0.1～1.0
3600×1800×1500			300	300	250	250	13,070	0.1～1.0
3600×2000×1500			300	300	250	250	13,440	0.1～1.0
3600×2500×1500			300	300	250	250	14,380	0.1～1.0
3600×3000×1500			300	300	250	250	15,320	0.1～1.0
3600×3600×1500			300	300	250	250	16,440	0.1～1.0
3700×1700×1500			300	300	250	250	13,100	0.1～1.0
3800×1500×1500			300	300	250	250	12,960	0.1～1.0
3800×1800×1500			300	300	250	250	13,520	0.1～1.0
3800×2000×1500			300	300	250	250	13,890	0.1～1.0
3800×2500×1500			300	300	250	250	14,830	0.1～1.0
3800×3000×1500			300	300	250	250	15,770	0.1～1.0
3800×3500×1500			300	300	250	250	16,710	0.1～1.0
3800×3800×1500			300	300	250	250	17,270	0.1～1.0
3900×1500×1500			300	300	250	200	13,010	0.1～1.0
3900×1800×1500			300	300	250	200	13,570	0.1～1.0
3900×2000×1500			300	300	250	200	13,950	0.1～1.0
3900×2500×1500			300	300	250	300	15,260	0.1～1.0
3900×3000×1500			300	300	250	300	16,200	0.1～1.0
3900×3500×1500			300	300	250	300	17,130	0.1～1.0
3900×3900×1500			300	300	250	300	17,880	0.1～1.0
4000×1500×1500			300	300	250	250	13,410	0.1～1.0
4000×1800×1500			300	300	250	250	13,970	0.1～1.0
4000×2000×1500			300	300	250	250	14,340	0.1～1.0
4000×2500×1500			300	300	250	250	15,280	0.1～1.0
4000×3000×1500			300	300	250	250	16,220	0.1～1.0
4000×3500×1500			300	300	250	250	17,160	0.1～1.0
4000×3900×1500			300	300	250	250	18,090	0.1～1.0
4200×1500×1500			350	350	280	300	16,320	0.1～1.0
4200×1800×1500			350	350	280	300	16,950	0.1～1.0
4200×2000×1500			350	350	280	300	17,370	0.1～1.0
4200×2500×1500			350	350	280	300	18,420	0.1～1.0
4200×3000×1500			350	350	280	300	19,470	0.1～1.0
4200×3500×1500			350	350	280	300	20,520	0.1～1.0
4200×4000×1500			350	350	280	300	21,570	0.1～1.0
4200×4200×1500			350	350	280	300	21,990	0.1～1.0
4500×1500×1500			350	350	280	300	17,110	0.1～1.0
4500×1800×1500			350	350	280	300	17,740	0.1～1.0
4500×2000×1500			350	350	280	300	18,160	0.1～1.0

- ・ ※印はインバート形になります。(インバート高さh＝0.0635・B)
- ・ 有効長Lは、1500mmまたは1000mmとすることができます。
- ・ 施工条件及び運搬の都合により分割型になるサイズがあります。
- ・ PCボックスカルバートについては、別途計算します。
- ・ このカタログの形状寸法は、都合により予告なく変更することがあります。

T-25

2900
×
2900
∩
4500
×
2000



製品寸法一覧表(T-25)

日本産業規格 JIS A 5372 プレキャスト鉄筋コンクリート製品
JIS A 5373 プレキャストプレストレストコンクリート製品

呼　　び　　名			頂版厚T1 (mm)	底版厚T2 (mm)	側壁厚T3 (mm)	ハンチC (mm)	参考質量 (kg)	設計条件 活荷重 T-25 許容土かぶり (m)
内幅 B (mm)	内高 H (mm)	有効長 L (mm)						
4500×2500×1500	350	350	280	250	19,000	0.1～1.0		
4500×3000×1500	350	350	280	300	20,260	0.1～1.0		
4500×3500×1500	350	350	280	300	21,310	0.1～1.0		
4500×4000×1500	350	350	280	300	22,360	0.1～1.0		
4500×4500×1500	350	350	280	250	23,200	0.1～1.0		
4600×1500×1500	350	350	280	300	17,370	0.1～1.0		
4600×1800×1500	350	350	280	300	18,000	0.1～1.0		
4600×2000×1500	350	350	280	300	18,420	0.1～1.0		
4600×2500×1500	350	350	280	300	19,470	0.1～1.0		
4600×3000×1500	350	350	280	300	20,520	0.1～1.0		
4600×3500×1500	350	350	280	300	21,570	0.1～1.0		
4600×4000×1500	350	350	280	300	22,620	0.1～1.0		
4600×4500×1500	350	350	280	300	23,670	0.1～1.0		
4600×4600×1500	350	350	280	300	23,880	0.1～1.0		
4700×1500×1500	350	350	280	300	17,630	0.1～1.0		
4700×1800×1500	350	350	280	300	18,260	0.1～1.0		
4700×2000×1500	350	350	280	300	18,680	0.1～1.0		
4700×2500×1500	350	350	280	300	19,730	0.1～1.0		
4700×3000×1500	350	350	280	300	20,780	0.1～1.0		
4700×3500×1500	350	350	280	300	21,830	0.1～1.0		
4700×4000×1500	350	350	280	300	22,880	0.1～1.0		
4700×4500×1500	350	350	280	300	23,930	0.1～1.0		
4700×4700×1500	350	350	280	300	24,350	0.1～1.0		
5000×1500×1000	400	400	350	300	14,480	0.1～1.0		
5000×1800×1000	400	400	350	300	15,000	0.1～1.0		
5000×2000×1000	400	400	350	300	15,350	0.1～1.0		
5000×2500×1000	400	400	350	300	16,230	0.1～1.0		
5000×3000×1000	400	400	350	300	17,100	0.1～1.0		
5000×3500×1000	400	400	350	300	17,980	0.1～1.0		
5000×4000×1000	400	400	350	300	18,850	0.1～1.0		
5000×4500×1000	400	400	350	300	19,730	0.1～1.0		
5000×5000×1000	400	400	350	300	20,600	0.1～1.0		
5500×2000×1000	400	400	350	300	16,350	0.1～1.0		
5500×2500×1000	400	400	350	300	17,230	0.1～1.0		
5500×3000×1000	400	400	350	300	18,100	0.1～1.0		
5500×3500×1000	400	400	350	300	18,980	0.1～1.0		
5500×4000×1000	400	400	350	300	19,850	0.1～1.0		
5500×4500×1000	400	400	350	300	20,730	0.1～1.0		
5500×5000×1000	400	400	350	300	21,600	0.1～1.0		
5600×2000×1000	400	400	350	300	16,550	0.1～1.0		
5600×2500×1000	400	400	350	300	17,430	0.1～1.0		
5600×3000×1000	400	400	350	300	18,300	0.1～1.0		
5600×3500×1000	400	400	350	300	19,180	0.1～1.0		

・ ※印はインバート形になります。(インバート高さh＝0.0635・B)
・ 有効長Lは、1500mmまたは1000mmとすることができます。
・ 施工条件及び運搬の都合により分割型になるサイズがあります。
・ PCボックスカルバートについては、別途計算します。
・ このカタログの形状寸法は、都合により予告なく変更することがあります。

呼　　び　　名			頂版厚T1 (mm)	底版厚T2 (mm)	側壁厚T3 (mm)	ハンチC (mm)	参考質量 (kg)	設計条件 活荷重 T-25 許容土かぶり (m)
内幅 B (mm)	内高 H (mm)	有効長 L (mm)						
5600×4000×1000	400	400	350	300	20,050	0.1～1.0		
5600×4500×1000	400	400	350	300	20,930	0.1～1.0		
5600×5000×1000	400	400	350	300	21,800	0.1～1.0		
5800×2000×1000	400	400	350	300	16,950	0.1～1.0		
5800×2500×1000	400	400	350	300	17,830	0.1～1.0		
5800×3000×1000	400	400	350	300	18,700	0.1～1.0		
5800×3500×1000	400	400	350	300	19,580	0.1～1.0		
5800×4000×1000	400	400	350	300	20,450	0.1～1.0		
5800×4500×1000	400	400	350	300	21,330	0.1～1.0		
5800×5000×1000	400	400	350	300	22,200	0.1～1.0		
6000×2000×1000	450	450	350	300	19,030	0.1～1.0		
6000×2500×1000	450	450	350	300	19,900	0.1～1.0		
6000×3000×1000	450	450	350	300	20,780	0.1～1.0		
6000×3500×1000	450	450	350	300	21,650	0.1～1.0		
6000×4000×1000	450	450	350	300	22,530	0.1～1.0		
6000×4500×1000	450	450	350	300	23,400	0.1～1.0		
6000×5000×1000	450	450	350	300	24,280	0.1～1.0		
6500×2000×1000	450	450	350	300	20,150	0.1～1.0		
6500×2500×1000	450	450	350	300	21,030	0.1～1.0		
6500×3000×1000	450	450	350	300	21,900	0.1～1.0		
6500×3500×1000	450	450	350	300	22,780	0.1～1.0		
6500×4000×1000	450	450	350	300	23,650	0.1～1.0		
6500×4500×1000	450	450	350	300	24,530	0.1～1.0		
6500×5000×1000	450	450	350	300	25,400	0.1～1.0		
6500×5500×1000	450	450	350	300	26,270	0.1～1.0		
7000×2000×1000	450	450	350	300	21,280	0.1～0.5		
7000×2500×1000	450	450	350	300	22,150	0.1～0.5		
7000×3000×1000	450	450	350	300	23,030	0.1～0.5		
7000×3500×1000	450	450	350	300	23,900	0.1～0.5		
7000×4000×1000	450	450	350	300	24,780	0.1～0.5		
7000×4500×1000	450	450	350	300	25,650	0.1～0.5		
7000×5000×1000	450	450	350	300	26,530	0.1～0.5		
7500×2000×1000	450	450	350	300	22,400	0.1～0.5		
7500×2500×1000	450	450	350	300	23,280	0.1～0.5		
7500×3000×1000	450	450	350	300	24,150	0.1～0.5		
7500×3500×1000	450	450	350	300	25,030	0.1～0.5		
7500×4000×1000	450	450	350	300	25,900	0.1～0.5		
7500×4500×1000	450	450	350	300	26,780	0.1～0.5		
7500×5000×1000	450	450	350	300	27,650	0.1～0.5		
7500×5500×1000	450	450	350	300	28,520	0.1～0.5		
8000×2000×1000	500	500	400	300	26,450	0.1～0.5		
8000×2500×1000	500	500	400	300	27,450	0.1～0.5		

・ ※印はインバート形になります。(インバート高さh＝0.0635・B)
・ 有効長Lは、1500mmまたは1000mmとすることができます。
・ 施工条件及び運搬の都合により分割型になるサイズがあります。
・ PCボックスカルバートについては、別途計算します。
・ このカタログの形状寸法は、都合により予告なく変更することがあります。

T-25
4500
×
2500
∟
8000
×
2500



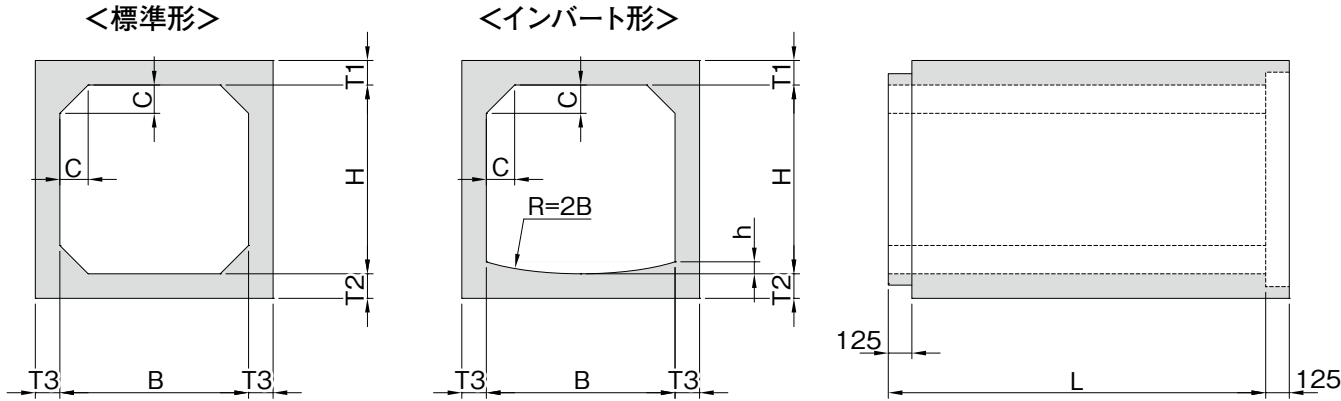
製品寸法一覧表(T-25)

日本産業規格 JIS A 5372 プレキャスト鉄筋コンクリート製品
JIS A 5373 プレキャストプレストレストコンクリート製品

呼 び 名			頂版厚T1 (mm)	底版厚T2 (mm)	側壁厚T3 (mm)	ハンチC (mm)	参考質量 (kg)	設計条件 活荷重 T-25 許容土かぶり (m)
内幅 B (mm)	内高 H (mm)	有効長 L (mm)						
8000×3000×1000			500	500	400	300	28,450	0.1～0.5
8000×3500×1000			500	500	400	300	29,450	0.1～0.5
8000×4000×1000			500	500	400	300	30,450	0.1～0.5
8000×4500×1000			500	500	400	300	31,450	0.1～0.5
8000×5000×1000			500	500	400	300	32,450	0.1～0.5
8000×5500×1000			500	500	400	300	33,450	0.1～0.5
8500×2000×1000			500	500	400	300	27,700	0.1～0.5
8500×2500×1000			500	500	400	300	28,700	0.1～0.5
8500×3000×1000			500	500	400	300	29,700	0.1～0.5
8500×3500×1000			500	500	400	300	30,700	0.1～0.5
8500×4000×1000			500	500	400	300	31,700	0.1～0.5
8500×4500×1000			500	500	400	300	32,700	0.1～0.5
8500×5000×1000			500	500	400	300	33,700	0.1～0.5
9000×2000×1000			600	600	450	300	34,650	0.1～0.2
9000×2500×1000			600	600	450	300	35,780	0.1～0.2
9000×3000×1000			600	600	450	300	36,900	0.1～0.2
9000×3500×1000			600	600	450	300	38,030	0.1～0.2
9000×4000×1000			600	600	450	300	39,150	0.1～0.2
9000×4500× 900			600	600	450	300	36,250	0.1～0.2
9000×5000× 900			600	600	450	300	37,260	0.1～0.2
9500×2000×1000			600	600	450	300	36,150	0.1～0.2
9500×2500×1000			600	600	450	300	37,280	0.1～0.2
9500×3000×1000			600	600	450	300	38,400	0.1～0.2
9500×3500×1000			600	600	450	300	39,530	0.1～0.2
9500×4000× 900			600	600	450	300	36,590	0.1～0.2
9500×4500× 900			600	600	450	300	37,600	0.1～0.2
9500×5000× 900			600	600	450	300	38,610	0.1～0.2
10000×2000×1000			600	600	500	300	38,450	0.1～0.2
10000×2500×1000			600	600	500	300	39,700	0.1～0.2
10000×3000× 900			600	600	500	300	36,860	0.1～0.2
10000×3500× 900			600	600	500	300	37,980	0.1～0.2
10000×4000× 900			600	600	500	300	39,110	0.1～0.2
10000×4500× 850			600	600	500	300	38,000	0.1～0.2
10000×5000× 850			600	600	500	300	39,060	0.1～0.2

・ ※印はインバート形になります。(インバート高さh=0.0635・B)
・ 有効長Lは、1500mmまたは1000mmとすることができます。
・ 施工条件及び運搬の都合により分割型になるサイズがあります。
・ PCボックスカルバートについては、別途計算します。
・ このカタログの形状寸法は、都合により予告なく変更することがあります。

MMSボックスカルバート製品規格表



●RCボックスカルバート

(単位：mm)

呼び寸法		製品長	部材厚さ				製品重量 (kg/本)	
内幅	× 内高		頂版	底版	側壁	ハンチ	標準形	インバート形
B	× H	L	T1	T2	T3	C		
600	× 600	2000	130	130	130	100	2000	
700	× 700	2000	130	130	130	100	2260	
800	× 800	2000	130	130	130	100	2520	
900	× 600	2000	130	130	130	100	2390	
900	× 900	2000	130	130	130	100	2780	
1000	× 800	2000	130	130	130	150	2900	
1000	× 1000	2000	130	130	130	150	3160	
1000	× 1500	2000	130	130	130	150	3810	
1100	× 1100	2000	130	130	130	150	3420	
1200	× 800	2000	130	130	130	150	3160	
1200	× 1000	2000	130	130	130	150	3420	
1200	× 1200	2000	130	130	130	150	3680	
1200	× 1500	2000	130	130	130	150	4070	
1300	× 1300	2000	140	140	130	150	4100	
1400	× 1400	2000	150	150	130	150	4540	4630
1500	× 1000	2000	160	160	140	150	4470	4600
1500	× 1200	2000	160	160	140	150	4750	4880
1500	× 1500	2000	160	160	140	150	5170	5300
1800	× 1200	2000	170	170	150	150	5600	5820
1800	× 1500	2000	170	170	150	150	6050	6270
1800	× 1800	2000	170	170	150	150	6500	6720
2000	× 1500	2000	180	180	160	200	6980	7200
2000	× 1800	2000	180	180	160	200	7460	7680
2000	× 2000	2000	180	180	160	200	7780	8000
2200	× 1800	1500	200	200	180	200	6570	6800
2200	× 2200	1500	200	200	180	200	7110	7340
2300	× 1500	1500	200	200	180	200	6320	6580
2300	× 1800	1500	200	200	180	200	6720	6990
2300	× 2000	1500	200	200	180	200	6990	7260
2300	× 2300	1500	200	200	180	200	7400	7660
2400	× 2000	1500	210	210	190	200	7530	7830
2400	× 2400	1500	210	210	190	200	8100	8400
2500	× 1500	1500	220	220	200	200	7340	7680
2500	× 1800	1500	220	220	200	200	7790	8130
2500	× 2000	1500	220	220	200	200	8090	8430
2500	× 2500	1500	220	220	200	200	8840	9180
2800	× 1500	1000	240	240	220	200	5740	6050
2800	× 2000	1000	240	240	220	200	6290	6600
2800	× 2500	1000	240	240	220	200	6840	7150
2800	× 2800	1000	240	240	220	200	7170	7480
3000	× 1500	1000	260	260	240	300	6770	7020
3000	× 2000	1000	260	260	240	300	7370	7620
3000	× 2500	1000	260	260	240	300	7970	8220
3000	× 3000	1000	260	260	240	300	8570	8820
3500	× 2000	1000	310	310	250	300	9150	9570
3500	× 2500	1000	310	310	250	300	9780	10190

●PCボックスカルバート

(単位：mm)

呼び寸法		製品長	部材厚さ				製品重量 (kg/本)	
内幅	× 内高		頂版	底版	側壁	ハンチ	標準形	インバート形
B	× H	L	T1	T2	T3	C		
1400	× 1400	2000	150	150	150	150	4880	4970
1500	× 1000	2000	150	150	150	150	4430	4550
1500	× 1200	2000	150	150	150	150	4730	4850
1500	× 1500	2000	150	150	150	150	5180	5300
1800	× 1200	2000	150	150	150	150	5180	5400
1800	× 1500	2000	150	150	150	150	5630	5850
1800	× 1800	2000	150	150	150	150	6080	6300
2000	× 1500	2000	150	150	150	150	5930	6230
2000	× 1800	2000	150	150	150	150	6380	6680
2000	× 2000	2000	150	150	150	150	6680	6980
2200	× 1800	2000	180	180	180	150	8070	8470
2200	× 2200	2000	180	180	180	150	8790	9190
2300	× 1500	2000	180	180	180	150	7710	8160
2300	× 1800	2000	180	180	180	150	8250	8700
2300	× 2000	2000	180	180	180	150	8610	9060
2300	× 2300	2000	180	180	180	150	9150	9600
2400	× 2000	2000	180	180	180	150	8790	9290
2400	× 2400	2000	180	180	180	150	8510	10010
2500	× 1500	2000	180	180	180	150	8070	8620
2500	× 1800	2000	180	180	180	150	8610	9160
2500	× 2000	2000	180	180	180	150	8970	9520
2500	× 2500	2000	200	200	200	150	11030	11570
2800	× 1500	2000	200	200	200	200	9800	10420
2800	× 2000	2000	200	200	200	200	10800	11420
2800	× 2500	2000	200	200	200	200	11800	12420
2800	× 2800	2000	200	200	200	200	12400	13020
3000	× 1500	2000	250	250	200	200	11900	12650
3000	× 2000	2000	250	250	200	200	12900	13650
3000	× 2500	2000	250	250	200	200	13900	14650
3000	× 3000	2000	250	250	250	200	16650	17400
3500	× 2000	2000	300	300	250	300	17900	18740
3500	× 2500	2000	300	300	250	300	19150	19990
4000	× 2000	1500	300	300	250	300	14550	15470
4000	× 2500	1500	300	300	250	300	15490	16410
4500	× 2000	1000	380	380	300	300	13140	13980
4500	× 2500	1000	380	380	300	300	13890	14730
5000	× 2000	1000	380	380	330	300	14500	15590
5000	× 2500	1000	380	380	330	300	15330	16420

※ [] は審査証明の範囲外となりますが、対応可能です。
※ (公社)日本下水道協会 1類認定資器材での登録範囲は、RCボックスカルバート600×600～2500×2500。

標準据付歩掛り

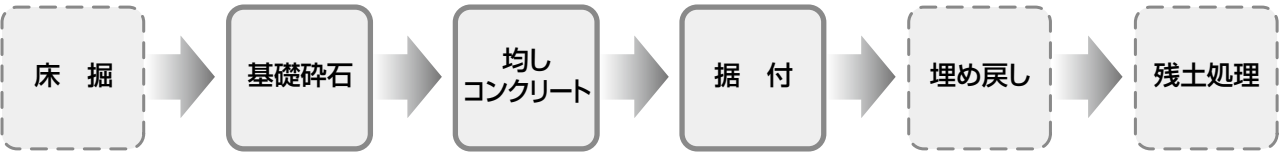


標準据付歩掛り

施工概要

施工フローは下記を標準とします。

●ボックスカルバート



注)本歩掛で対応しているのは、実線部分のみです。

機種の選定

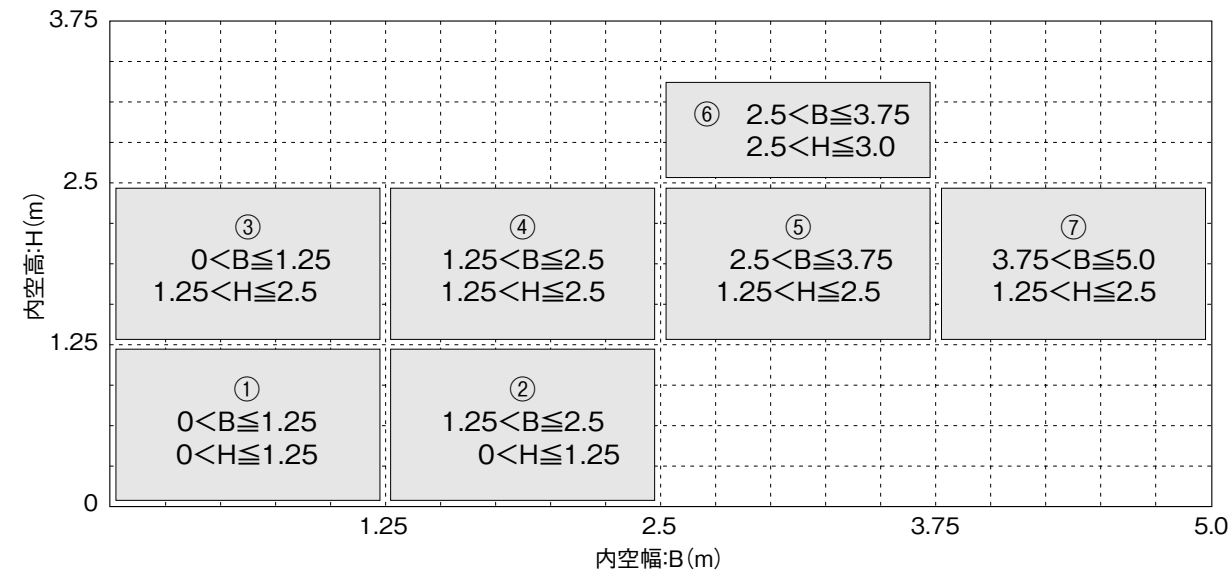
使用する機械の機種・規格は、次表を標準とします。

●機種・規格(表1)

構造物名称	規格区分	機械名	規 格
ボックスカルバート	内空高、内空幅 2.5m以下とL=1.5mの⑤	ラフテレーンクレーン	油圧式 排出ガス対策型 25 t 吊
	上記以外の区分範囲	ラフテレーンクレーン	油圧式 排出ガス対策型 45 t 吊

ボックスカルバート据付歩掛は、次表を標準とします。

●歩掛区分(表2)



●ボックスカルバート据付歩掛(表3)

(10m当り)

製品長	歩掛区分	世話役 (人)	特殊作業員 (人)	普通作業員 (人)	ホイールクレーン 運転(日)	雑工種率(%)		諸雑費 (%)
						基礎砕石	均しコンクリート	
2.0m／個	①	0.6 (0.8)	0.4 (0.5)	1.3 (1.7)	0.3 (0.3)	28 (23)	52 (43)	11 (13)
	②	0.9 (1.3)	0.5 (0.8)	1.8 (2.8)	0.4 (0.4)	37 (27)	88 (63)	
	③					27 (19)	56 (40)	
	④	1.1 (1.9)	0.7 (1.2)	2.4 (3.9)	0.6 (0.6)	29 (19)	69 (47)	
	⑤	1.3 (2.5)	0.9 (1.6)	3.0 (5.1)	0.8 (0.9)	32 (21)	82 (55)	
	⑥	1.5 (3.1)	1.1 (2.0)	3.6 (6.2)	1.0 (1.2)	27 (17)	67 (42)	
1.5m／個	②	1.2 (2.3)	0.8 (1.4)	2.5 (4.7)	0.5 (0.5)	27 (16)	64 (38)	7 (6)
	④	1.6 (2.7)	1.0 (1.7)	3.3 (5.7)	0.6 (0.6)	22 (14)	53 (34)	
	⑤	2.5 (3.9)	1.6 (2.5)	5.2 (8.1)	0.9 (0.9)	23 (16)	60 (41)	
	⑥	3.7 (5.4)	2.3 (3.4)	7.7 (11.2)	1.3 (1.3)	14 (11)	38 (28)	
	⑦	5.0 (7.0)	3.1 (4.3)	10.0 (14.4)	1.7 (1.8)	18 (14)	28 (22)	
1.0m／個	⑤	3.2 (4.6)	2.0 (3.0)	6.7 (10.0)	1.5 (1.7)	17 (14)	44 (34)	6 (6)
	⑥	5.1 (6.7)	3.0 (4.2)	10.7 (14.7)	2.2 (2.5)	12 (10)	28 (24)	
	⑦	7.0 (8.7)	4.1 (5.4)	14.7 (19.3)	3.0 (3.5)	13 (11)	20 (18)	

(注) 1) 凡例 上 段:PC鋼材を使用しない場合(ボックスカルバートの据付)
下段()書き:PC鋼材による縦連結の場合(ボックスカルバートの据付+PC鋼材による縦締め)
2) 本歩掛で対象としている製品は、1ブロックを1部材で構成するボックスカルバートである。
3) 本歩掛は、グラウトを使用しないPCアンボンドケーブル等による施工には、適用できない。
4) 歩掛は、運搬距離30m程度までの現場内小運搬を含むものであり、床堀、埋戻し、残土処理は含まない。
5) インバート形状の場合の内空高は最大値とする。
6) ラフテレーンクレーンは賃料とし、標準的な規格は表1による。ただし、作業半径等現場条件と異なる場合は、別途検討する。
7) PC鋼材、定着金具は別途必要量を計上する。
8) 縦締め歩掛は、直線部にのみ適用する。
9) 雑工種、諸雑費は労務費とラフテレーンクレーン運転費の合計額に表3の率を乗じた金額を計上する。ただし、諸雑費として計上する金額は上限値とする。
なお、雑工種及び諸雑費に含まれる内容は次のとおりとする。」
▼雑工種(基礎砕石)／敷設・転圧労務、材料投入・締めめ機械運転経費、砕石等材料費
▼雑工種(均しコンクリート)／打設・養生・型枠製作・設置・撤去労務、電力に関する経費、シュート・ホッパー・バイブレータ損料、コンクリート、養生材、均し型枠材料費
▼諸雑費／レバーブロック・油圧ジャッキ(ポンプを含む)・グラウトポンプ・ミキサーの損料、敷モルタル・目地モルタル・グラウト材等の材料費
10) 基礎砕石の敷均し厚は、20cm以下を標準としており、これにより難しい場合は別途考慮する。
11) 雑工種における材料は、種別・規格に関わらず適用できる。
12) 本歩掛には、均しコンクリート型枠施工時の剥離材塗布及びケレン作業を含む。



鶴見コンクリート株式会社

<https://tsuru-con.co.jp/>
E-mail: info1@tsuru-con.co.jp

本 社	〒230-0051	神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央 3-10-44	TEL: 045 (503) 8000(代)	FAX: 045 (511) 3020
東北営業所	〒029-3205	岩手県一関市花泉町涌津字石畳85-28	TEL: 0191 (82) 5180	FAX: 0191 (82) 5189
埼玉営業所	〒338-0001	埼玉県さいたま市中央区上落合2-3-2	TEL: 048 (859) 6835	FAX: 048 (859) 6827
東京営業所	〒110-0015	東京都台東区東上野3-8-7(矢口ビル3F)	TEL: 03 (5807) 5101	FAX: 03 (5807) 5102
横浜営業所	〒230-0051	神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央 3-10-44	TEL: 045 (503) 8001	FAX: 045 (502) 5057
湘南営業所	〒253-0085	神奈川県茅ヶ崎市矢畑265-1(登象ビル2F)	TEL: 0467 (82) 5111	FAX: 0467 (86) 6451
静岡営業所	〒416-0923	静岡県富士市横割本町2-1(漆畑ビル2F)	TEL: 0545 (65) 6580	FAX: 0545 (65) 6583
伊勢原工場	〒259-1138	神奈川県伊勢原市神戸400	TEL: 0463 (95) 2607	FAX: 0463 (93) 7216